

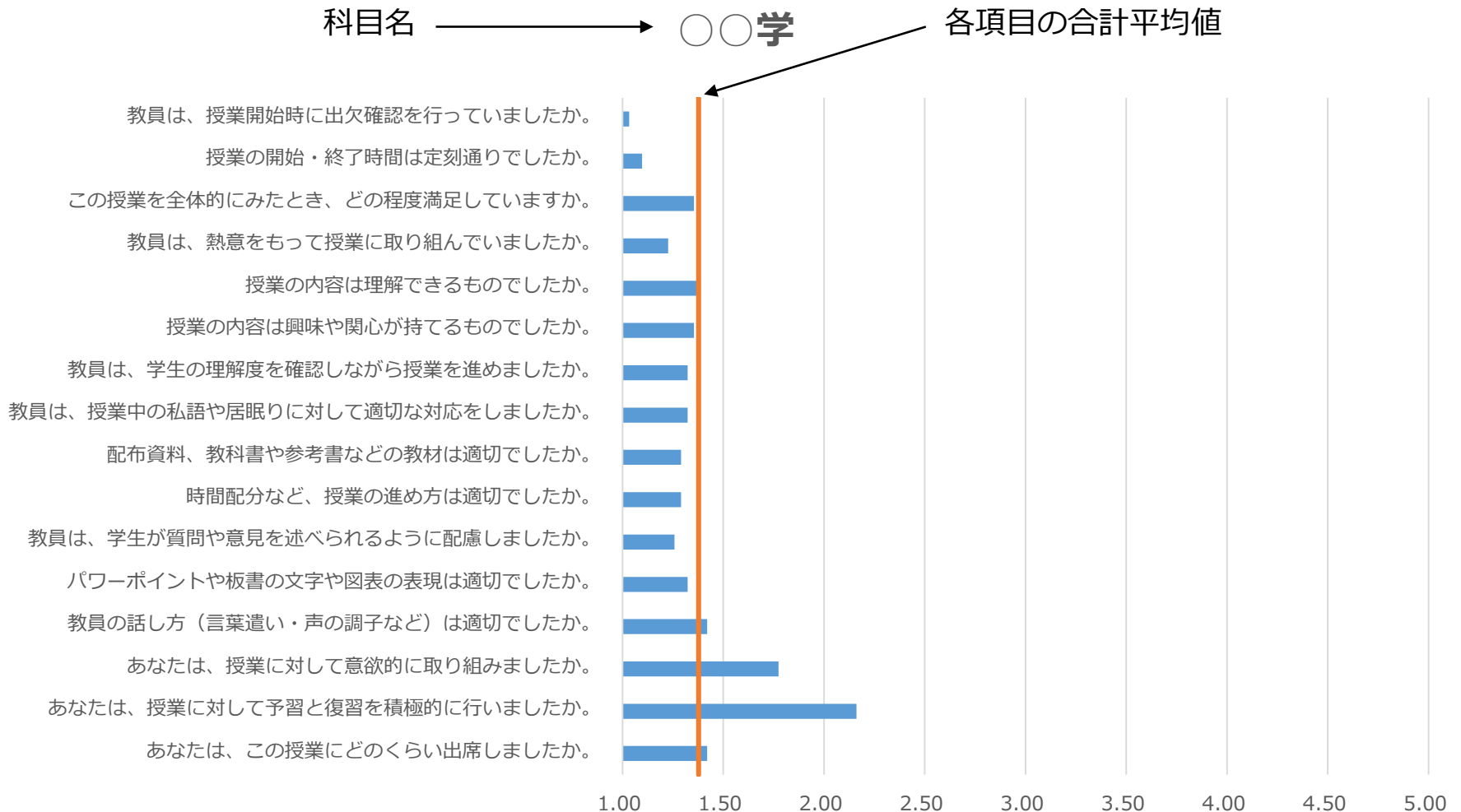
柔道整復学科

授業評価

2025年度 後期

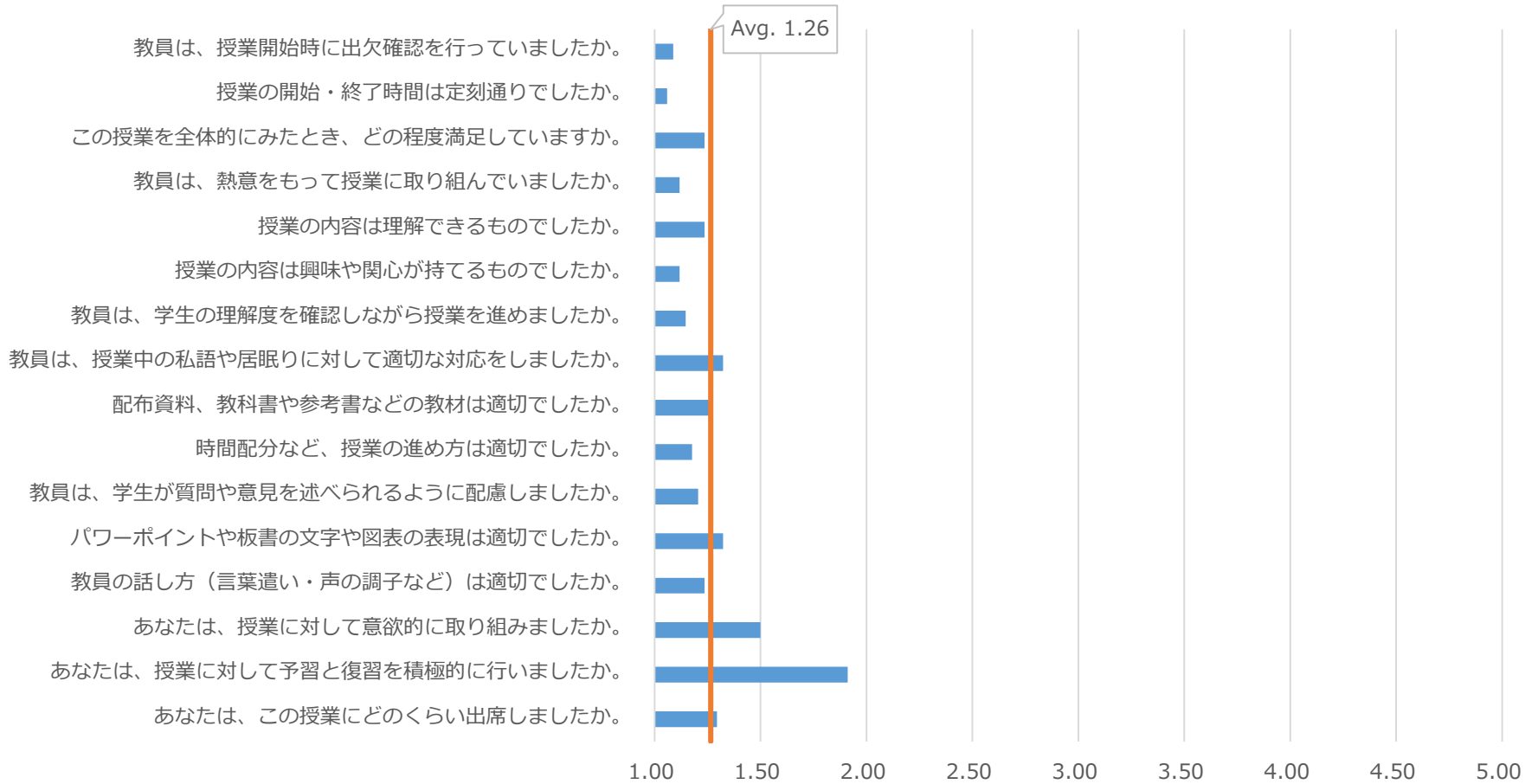
授業評価の見方

このグラフは、5段階解答のアンケート項目に基づいて作成しており、1に近づくほどその項目評価が良く、5に近づくほど悪いという見方をします。

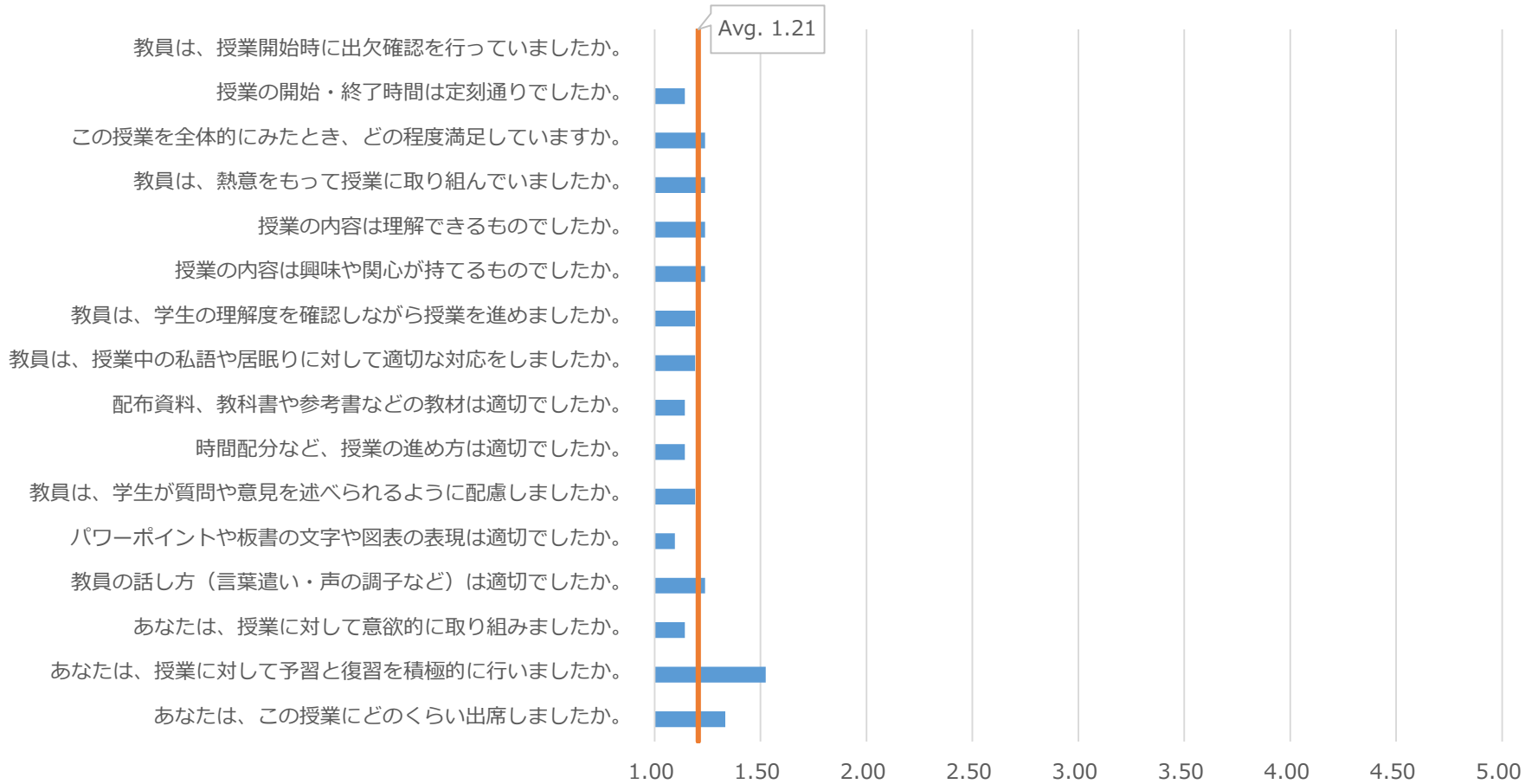


1年 授業評価

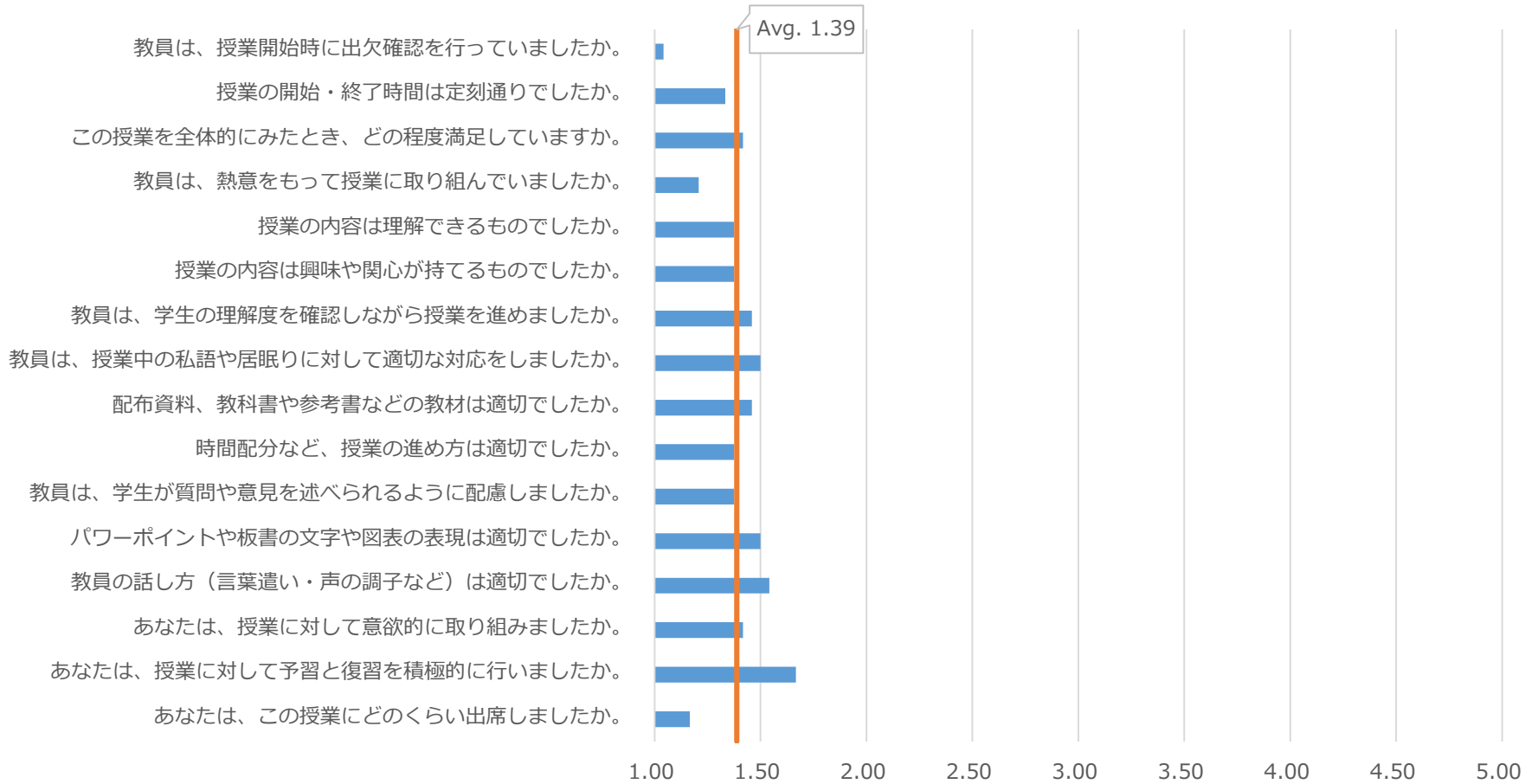
解剖学Ⅳ



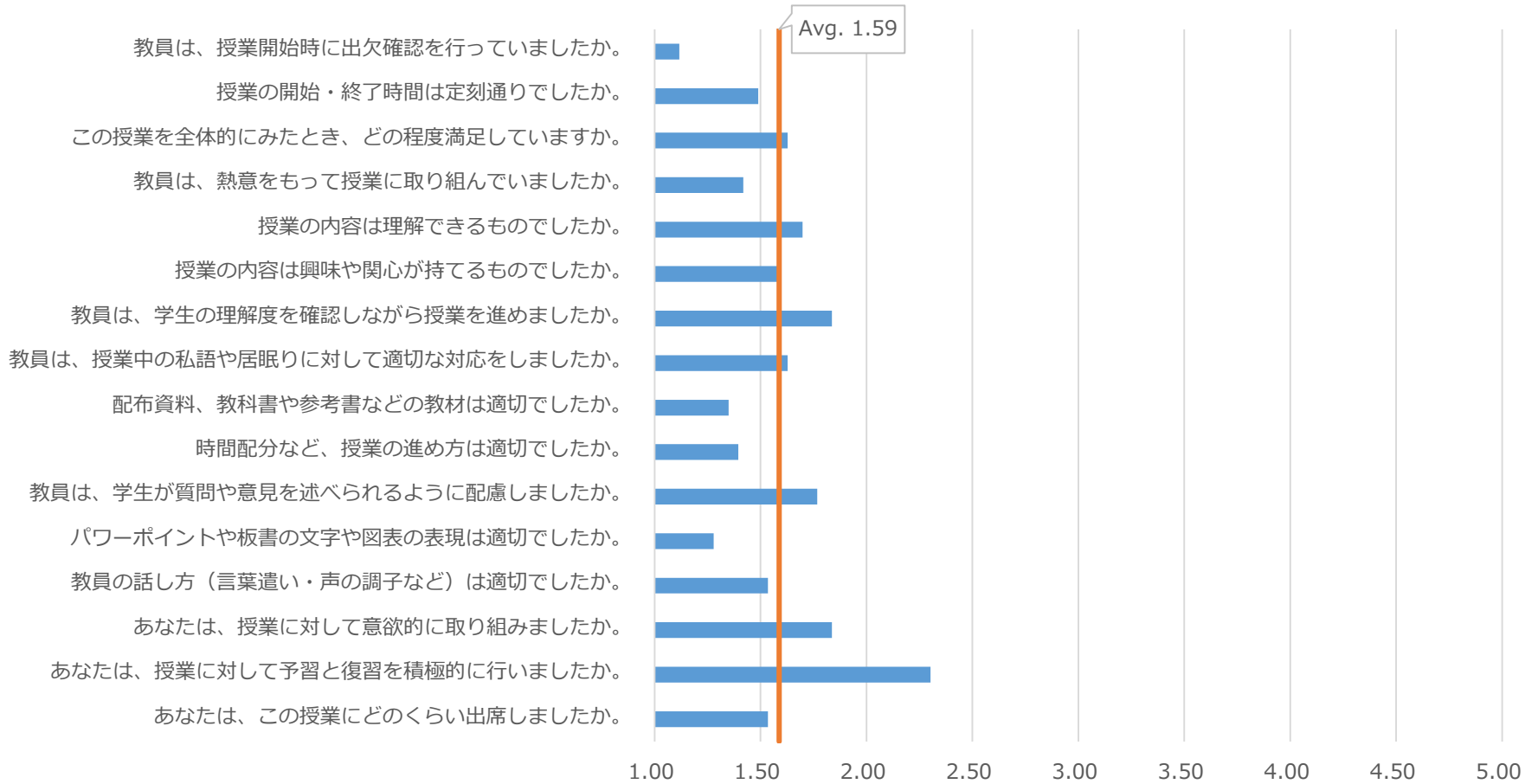
解剖学Ⅴ



解剖学VI

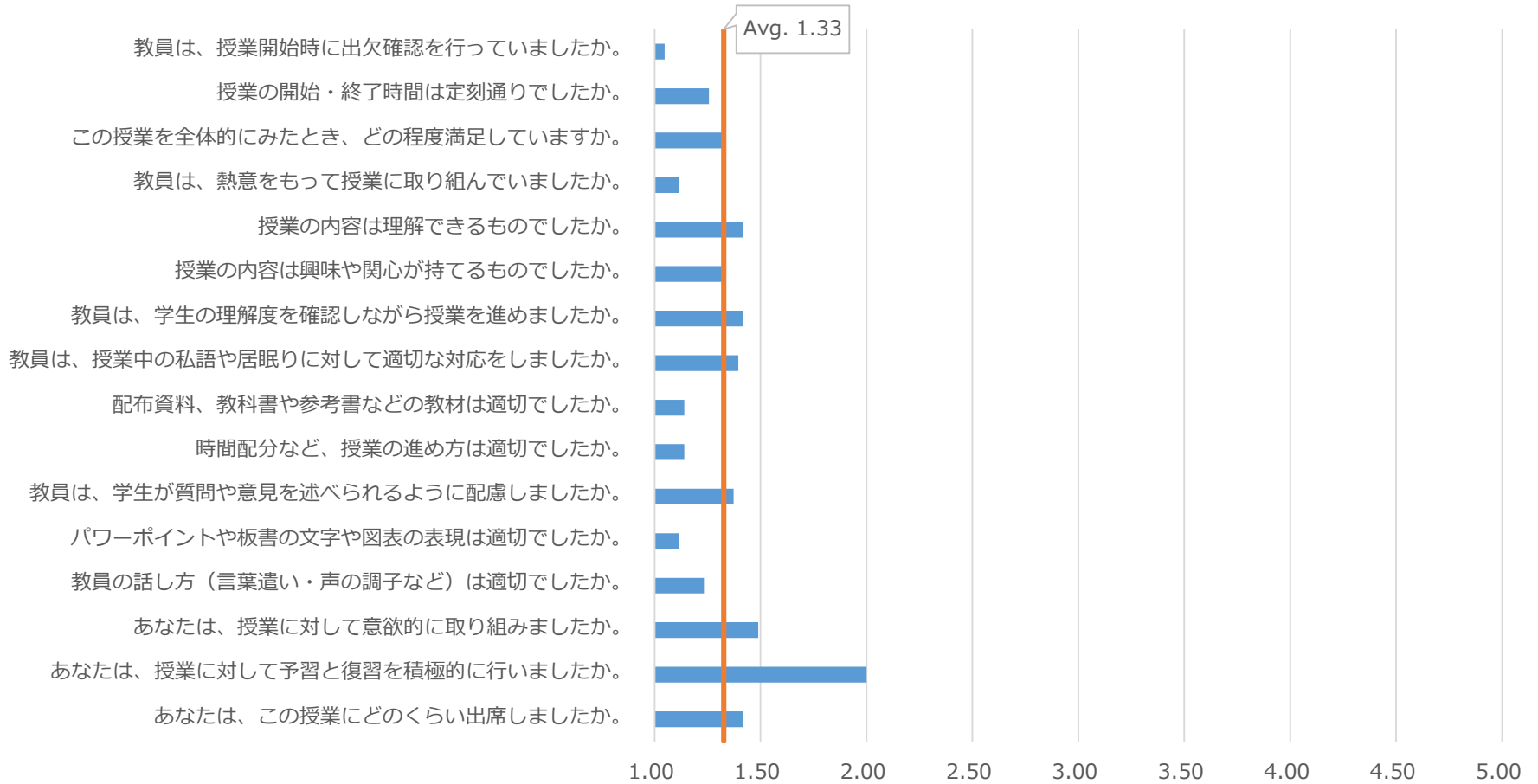


生理学 I

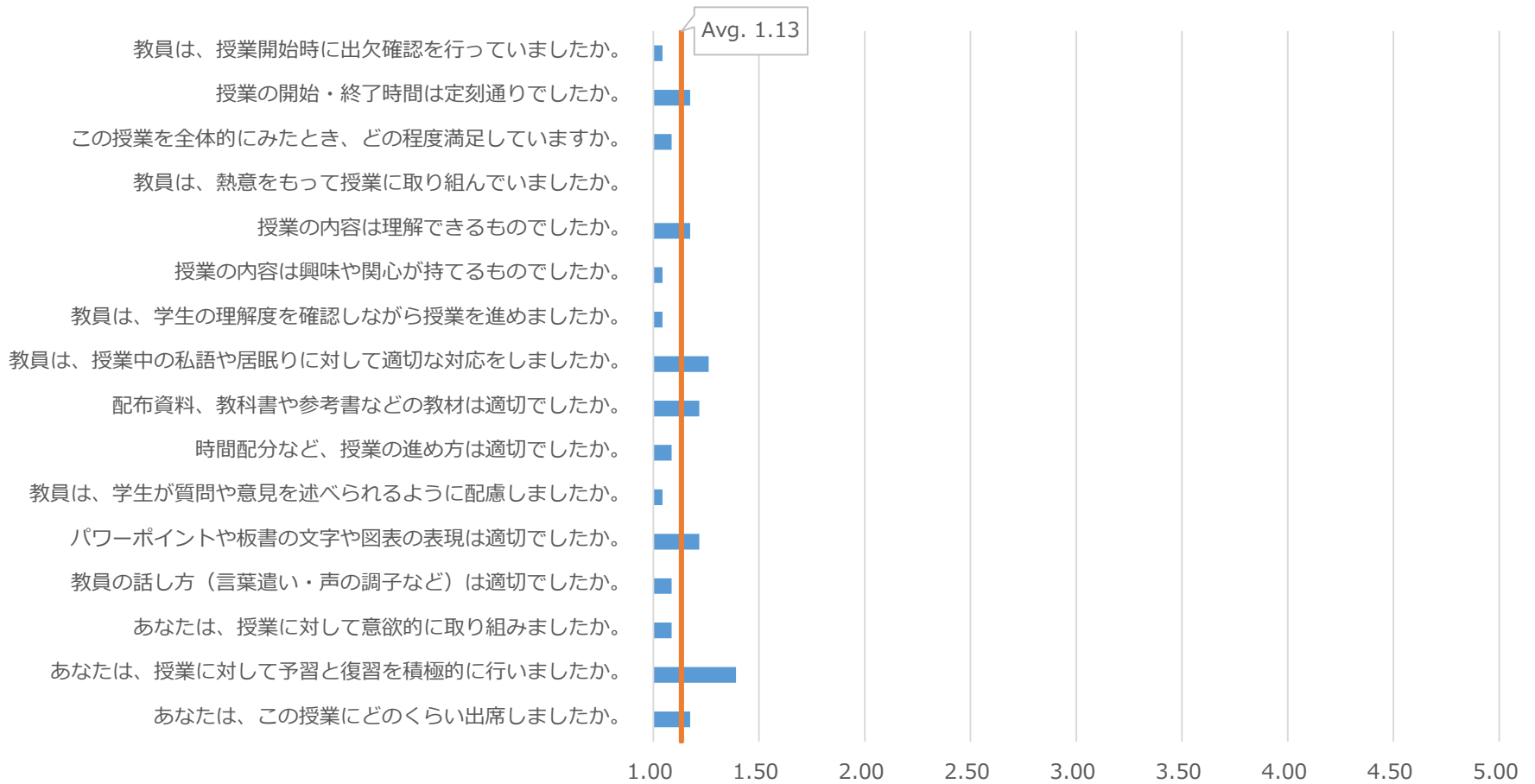


- 色んな為になる話を聞いてやる気が出たのもっかいーから頑張ってみます
- テストに出すと言ったところを出さず、サラッと流した所を問題に出してテストで点数を取れないように作ったり、勉強していても非常に難しい感じで作っていた。

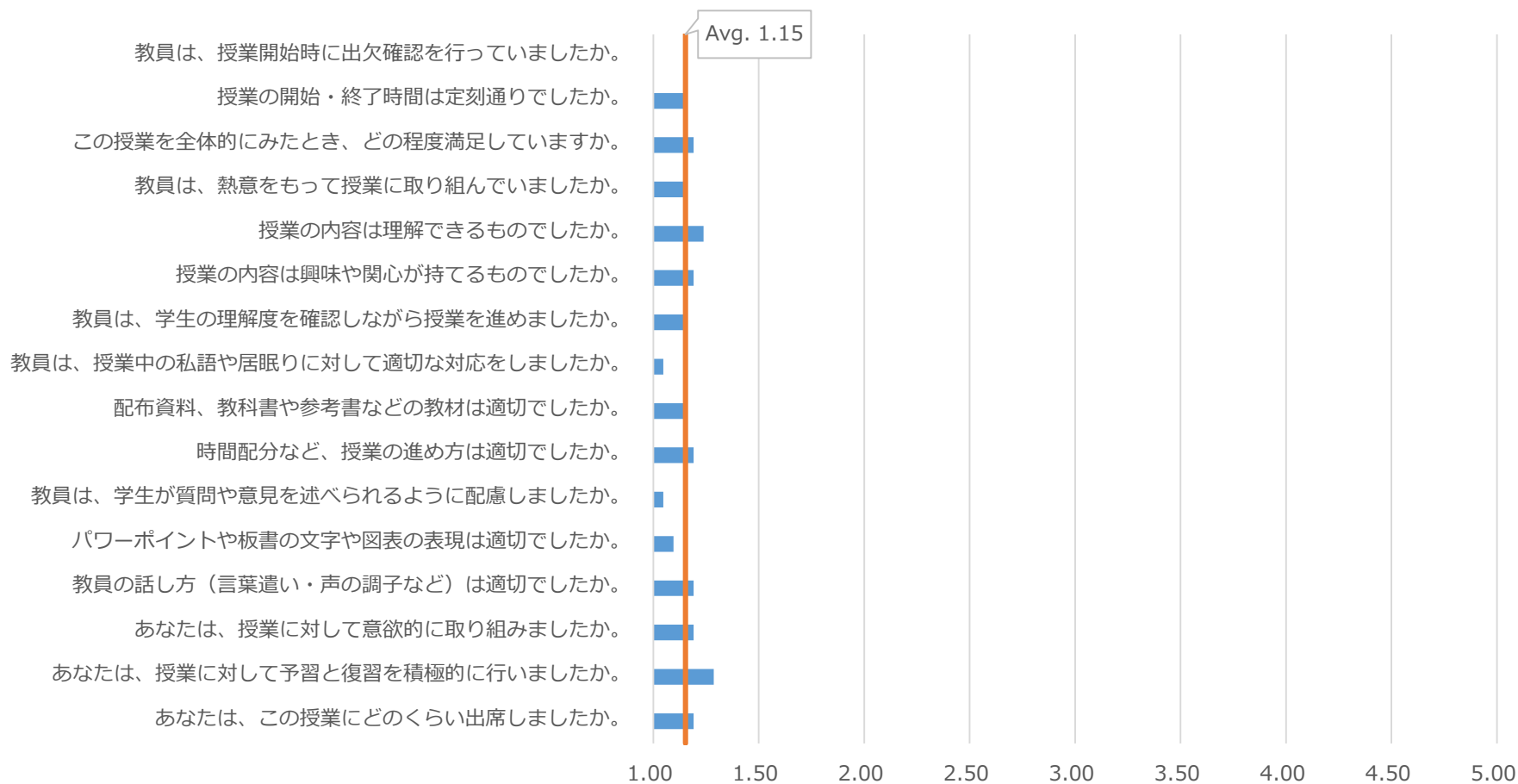
生理学Ⅱ



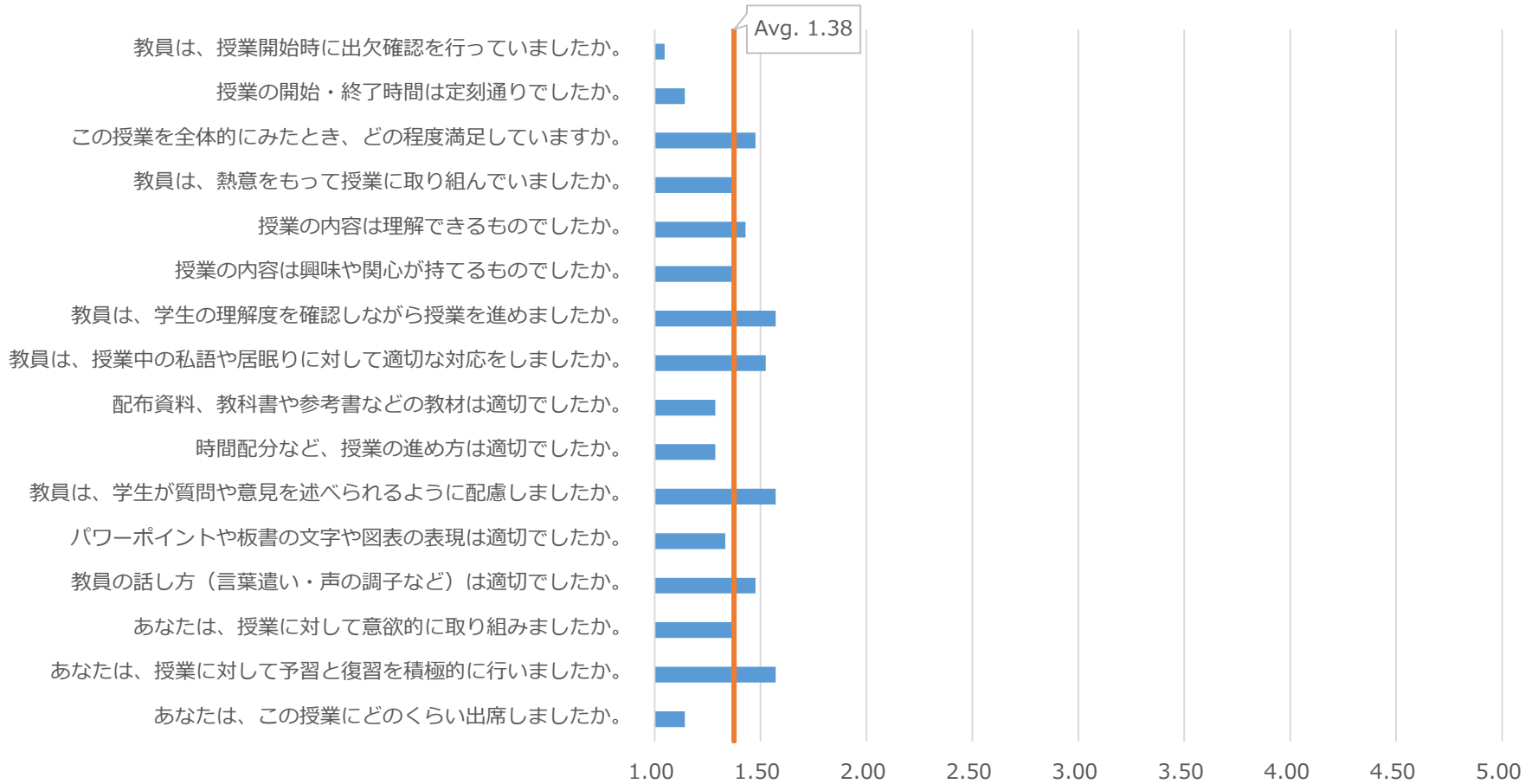
柔整実技 I



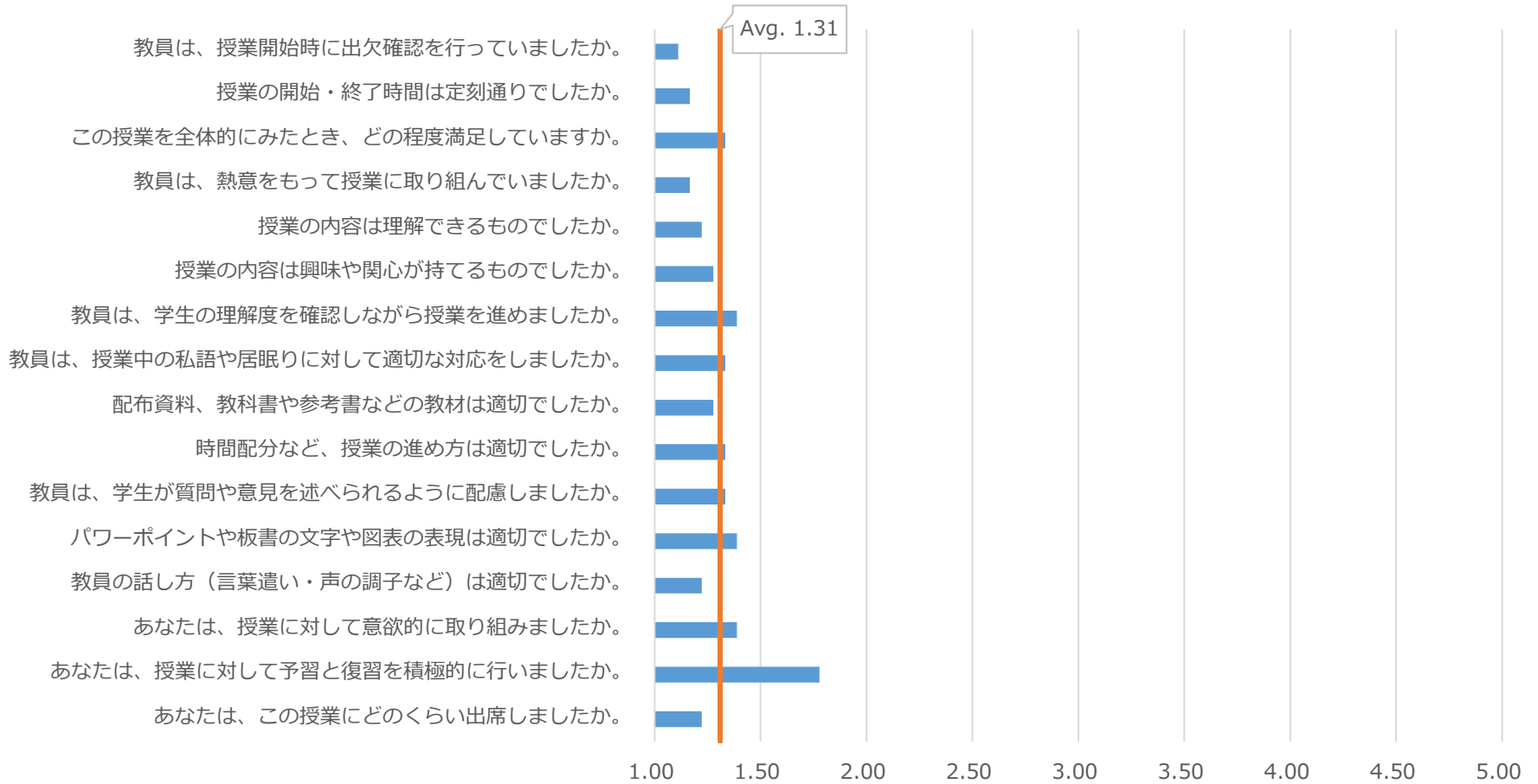
臨床柔整学 I



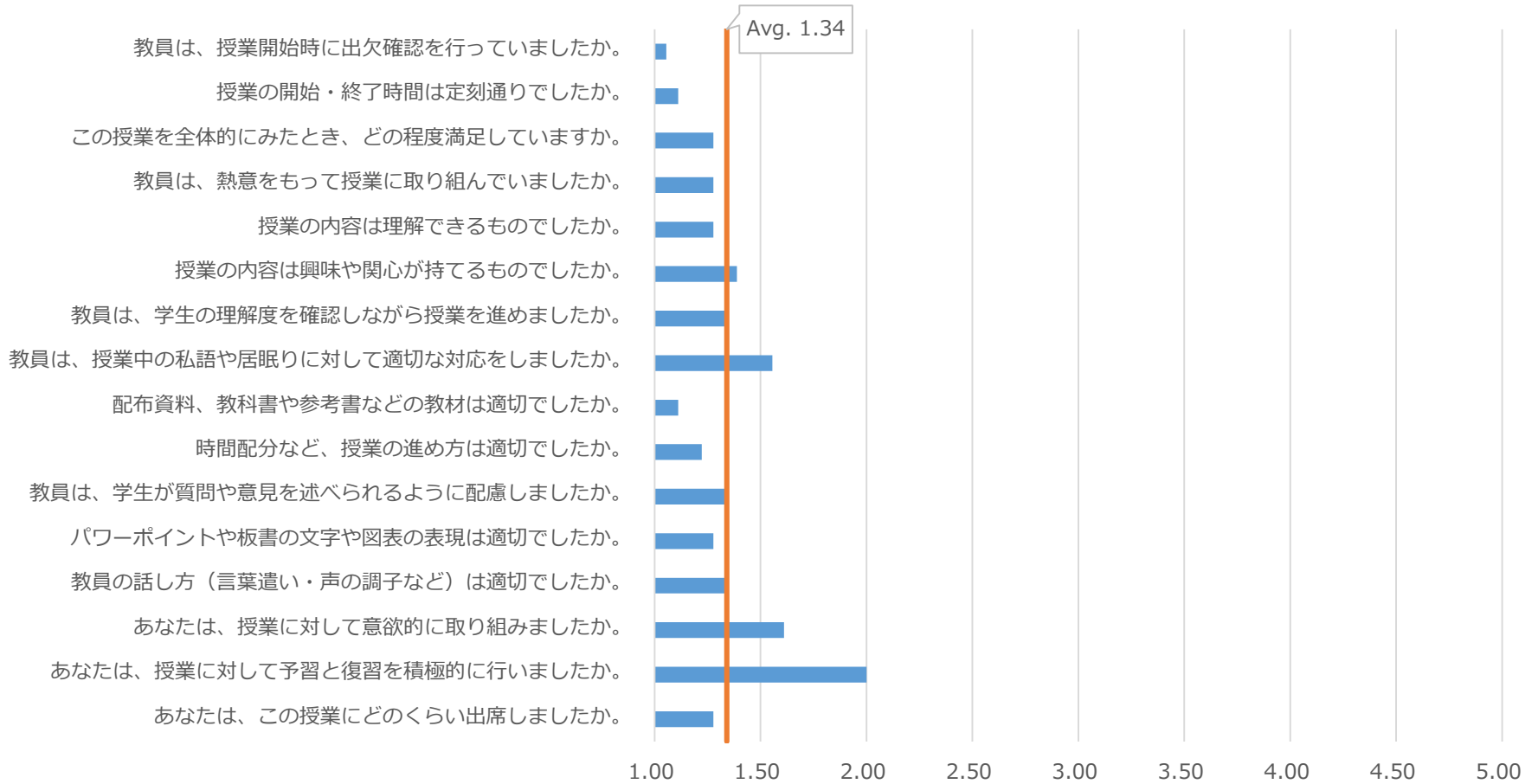
臨床柔整学Ⅱ



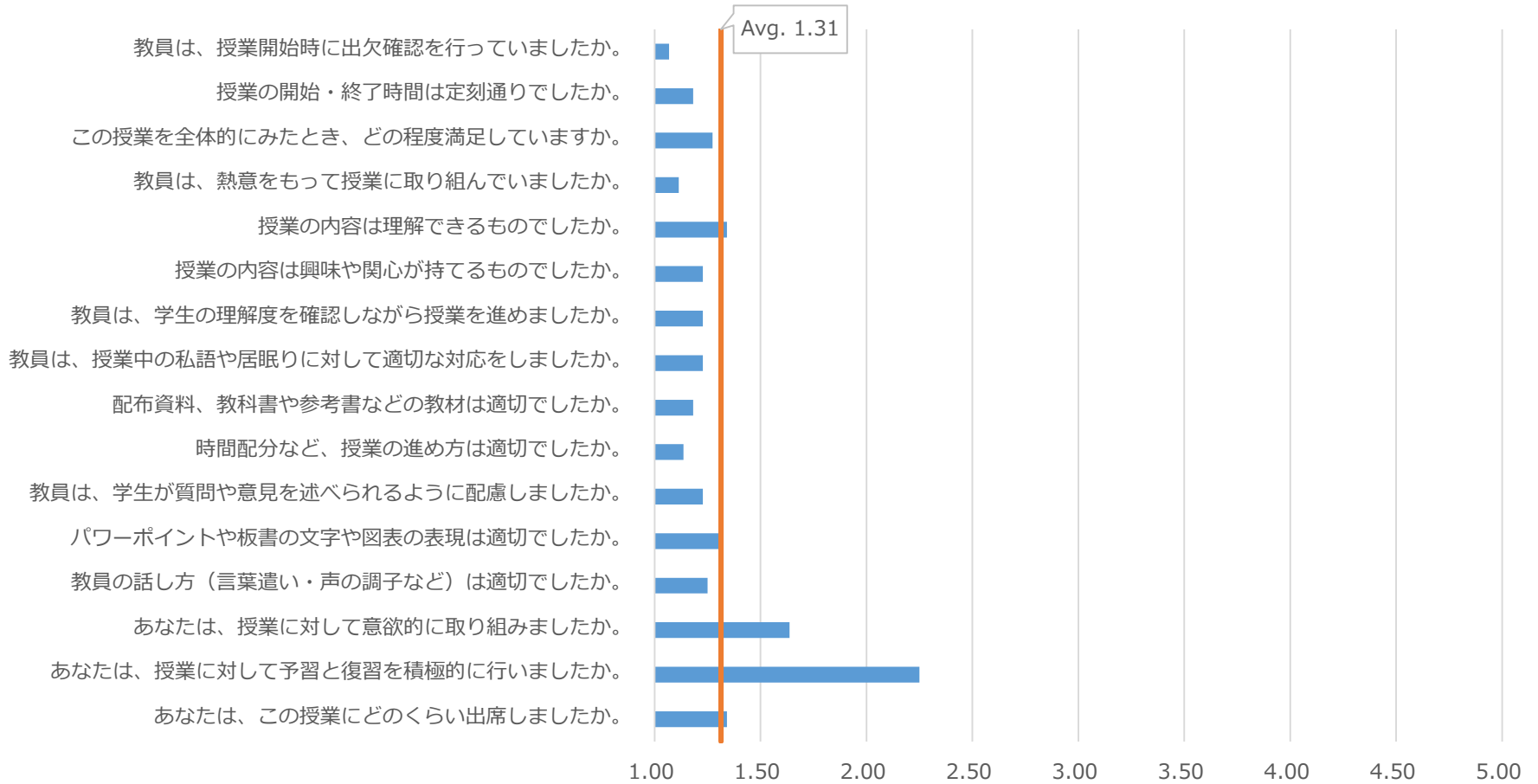
衛生学・公衆衛生学



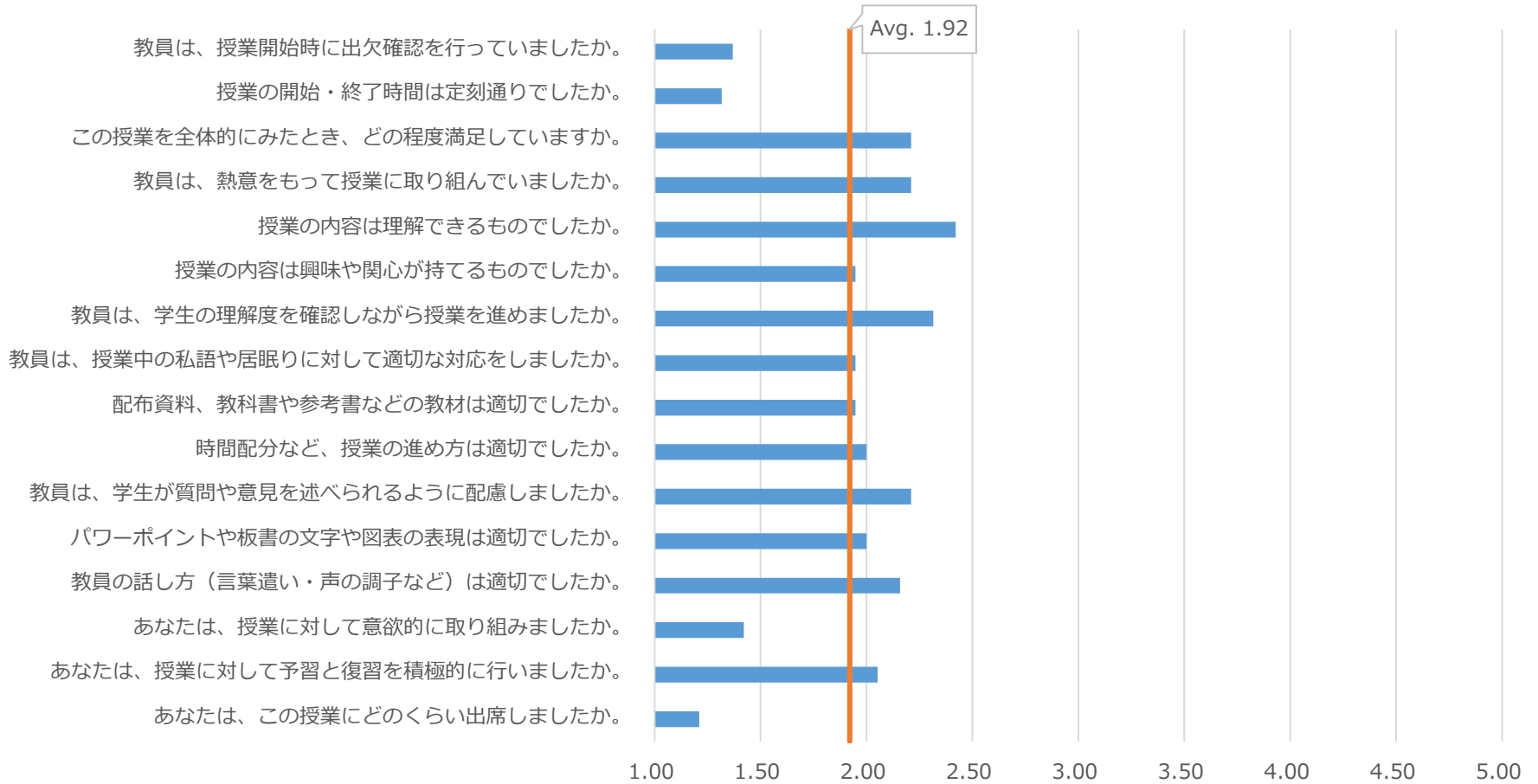
社会保障制度論



関係法規



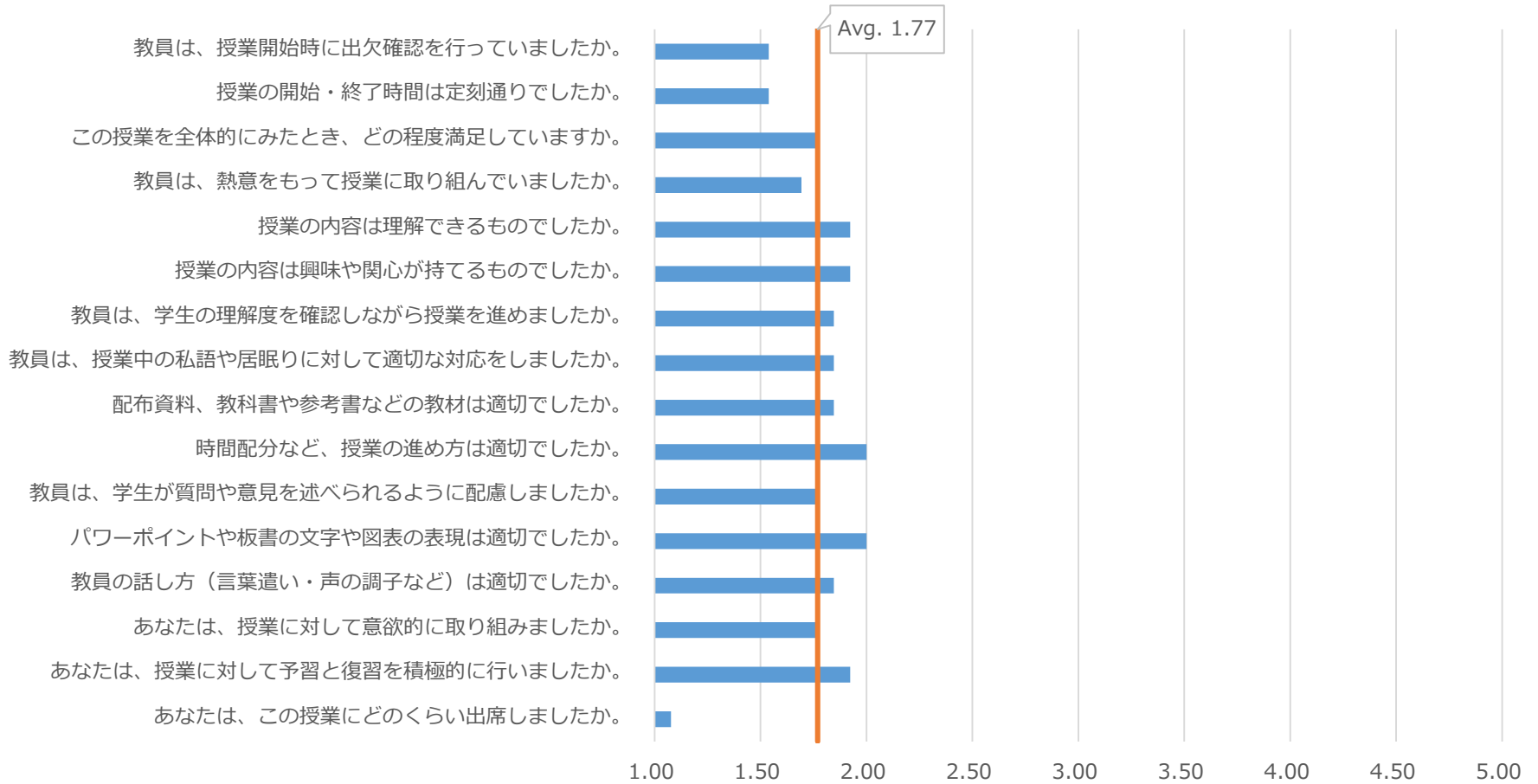
基礎運動学



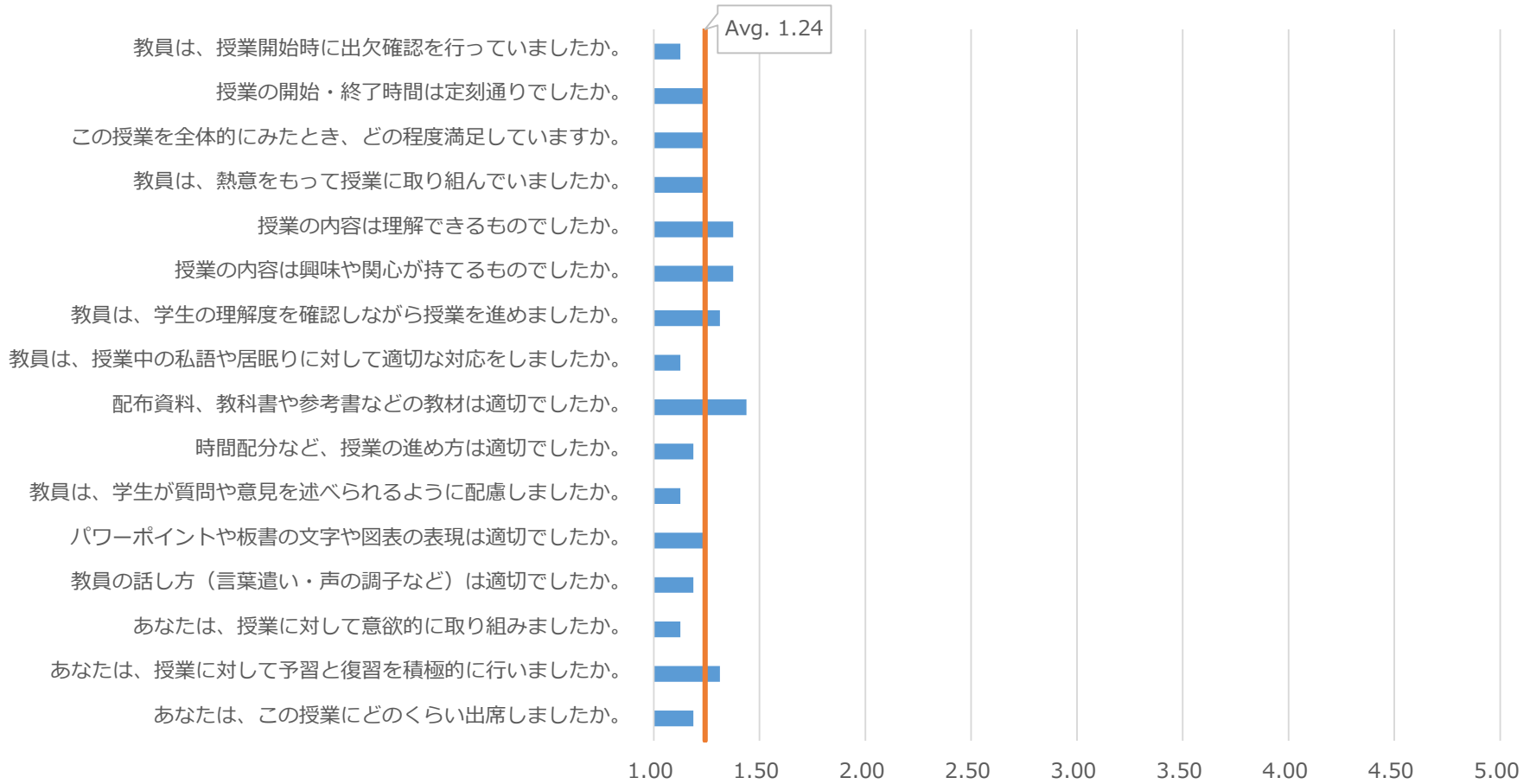
- 教師が生徒をバカにしてくる 先生を変えて欲しい

2年 授業評価

病理学概論

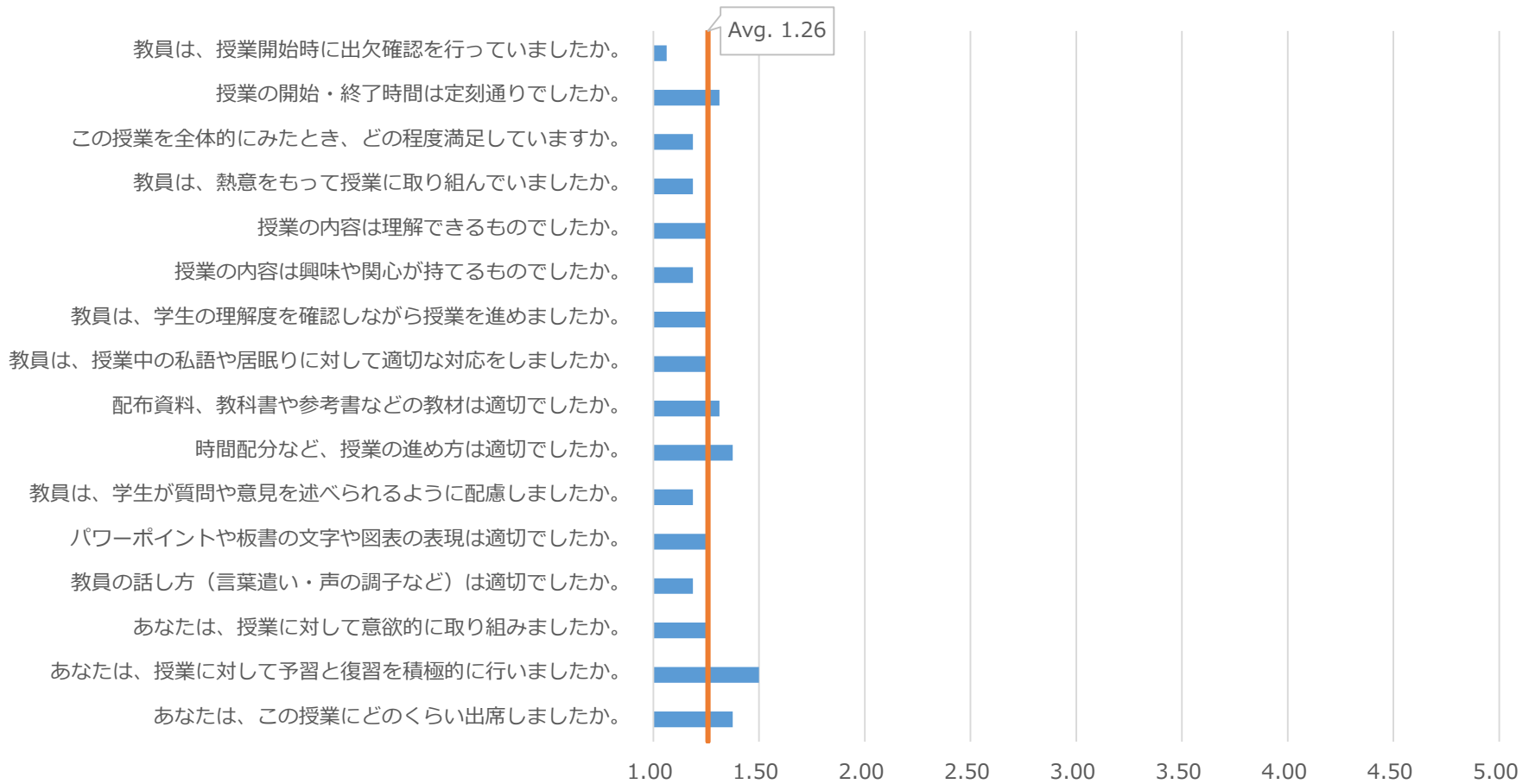


柔整実技V

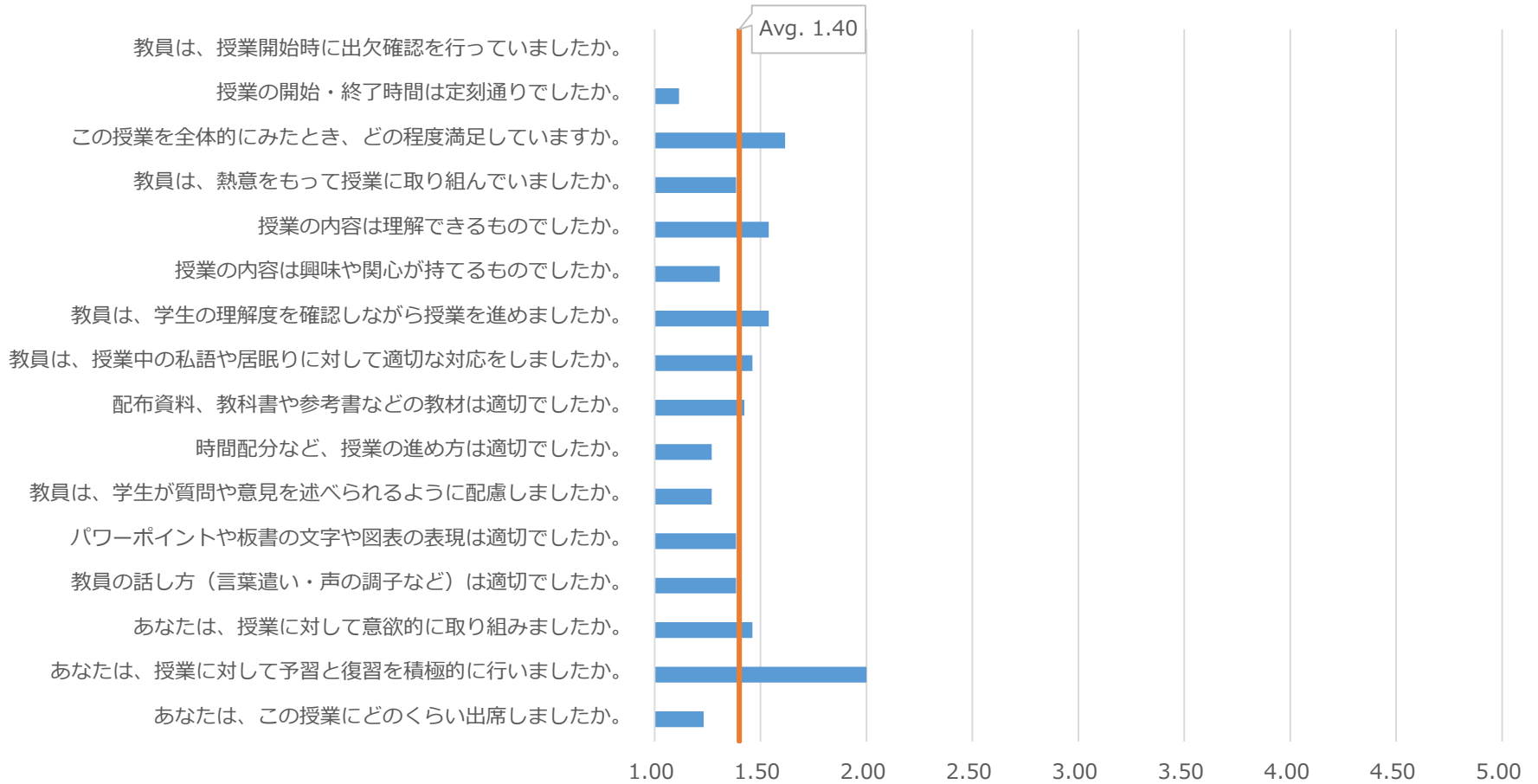


- 実技のレクチャー動画がいつでも見られるようになっていたので、やむを得ず欠席が多くなった時ややり方が分からなくなった時に確認ができたので助かりました。

柔整実技VI

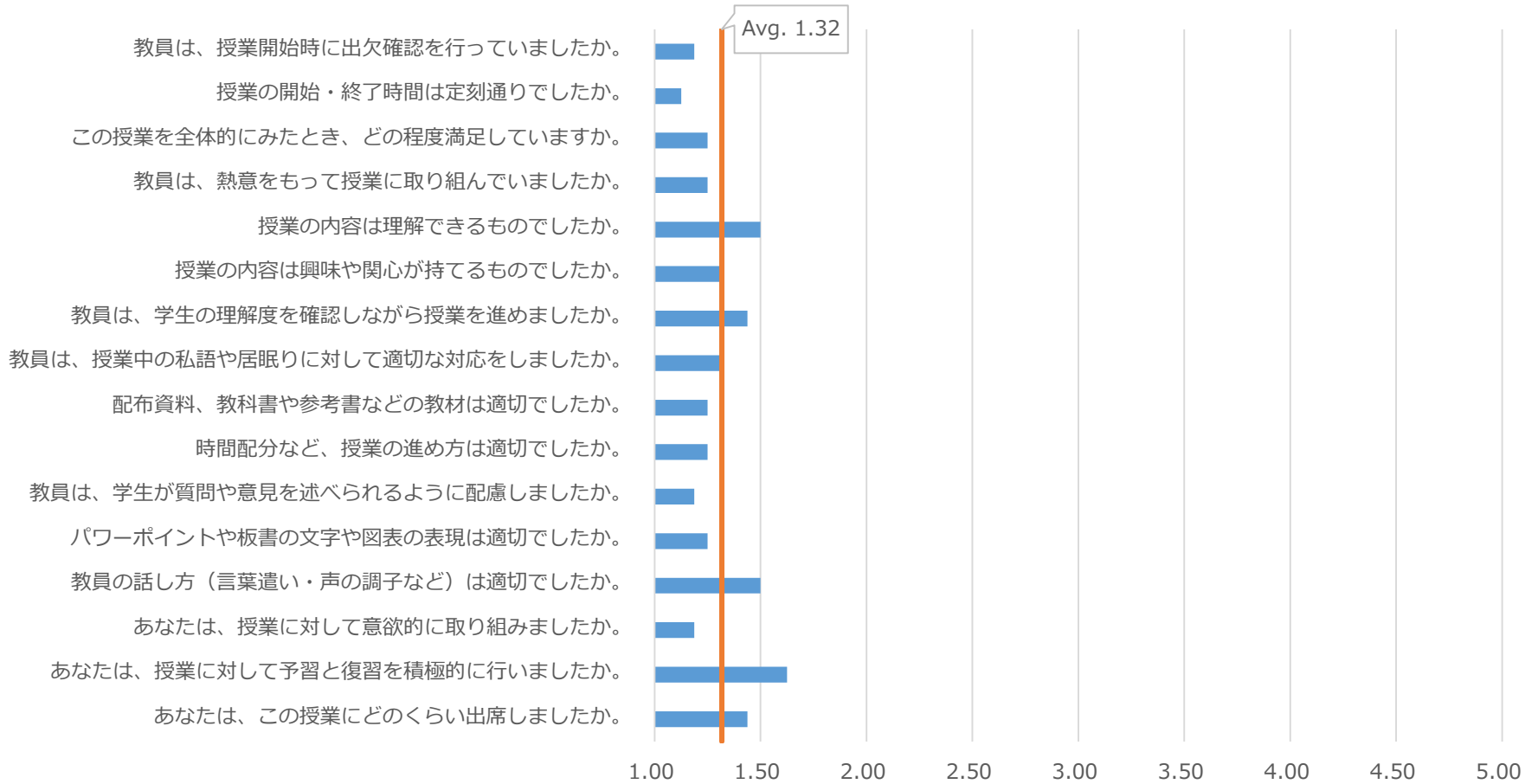


生理学 V



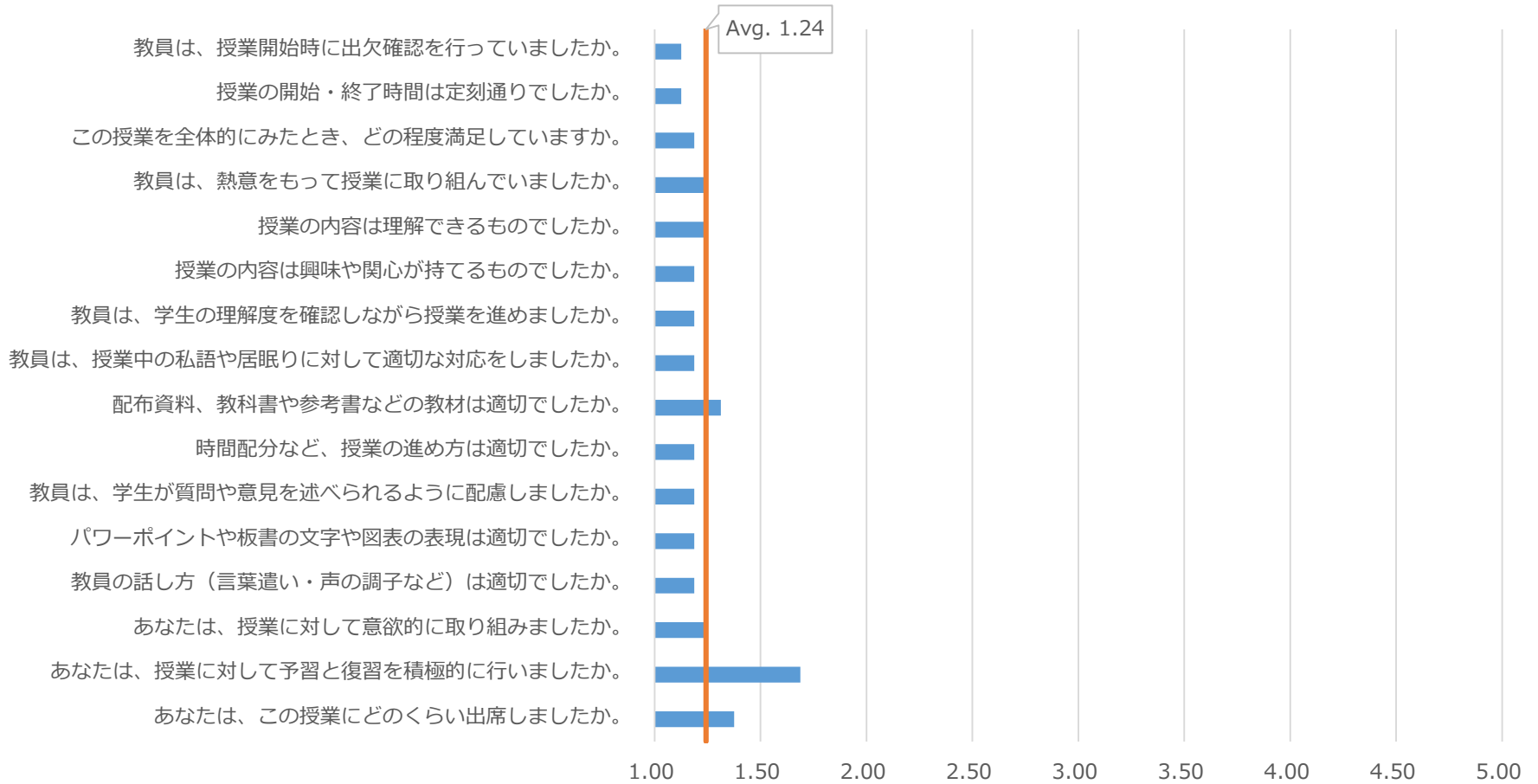
- スライドがイラスト付きになっていて難しいところでもわかりやすくまとめてあって理解を深めることができた。
- 難しいですが他の事に例えたり丁寧に教えてもらえるので分かりやすくとても助かってます

生理学Ⅵ



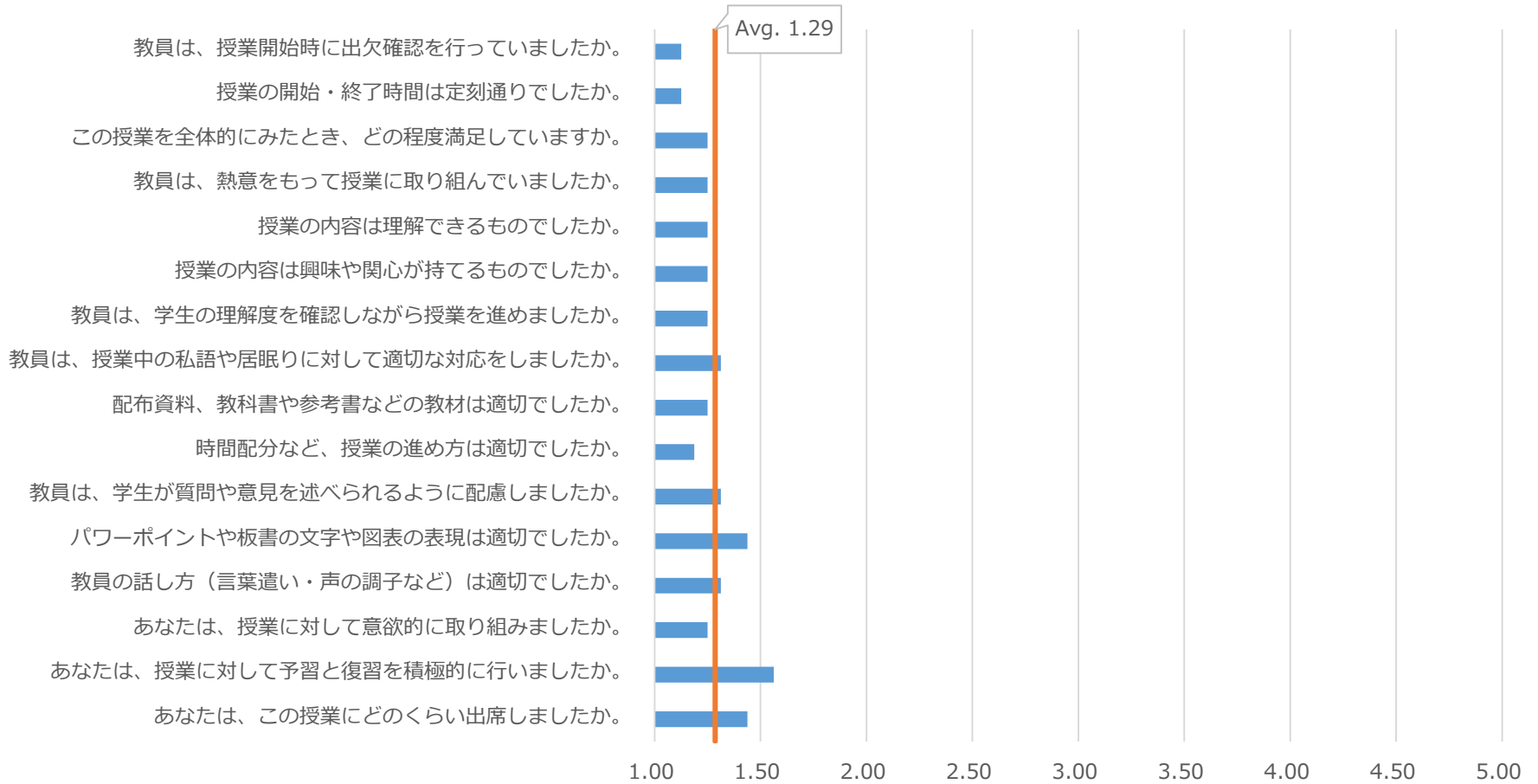
- 教科書の端的な内容が十分に理解できるように資料などが工夫された授業でした。

外科学概論



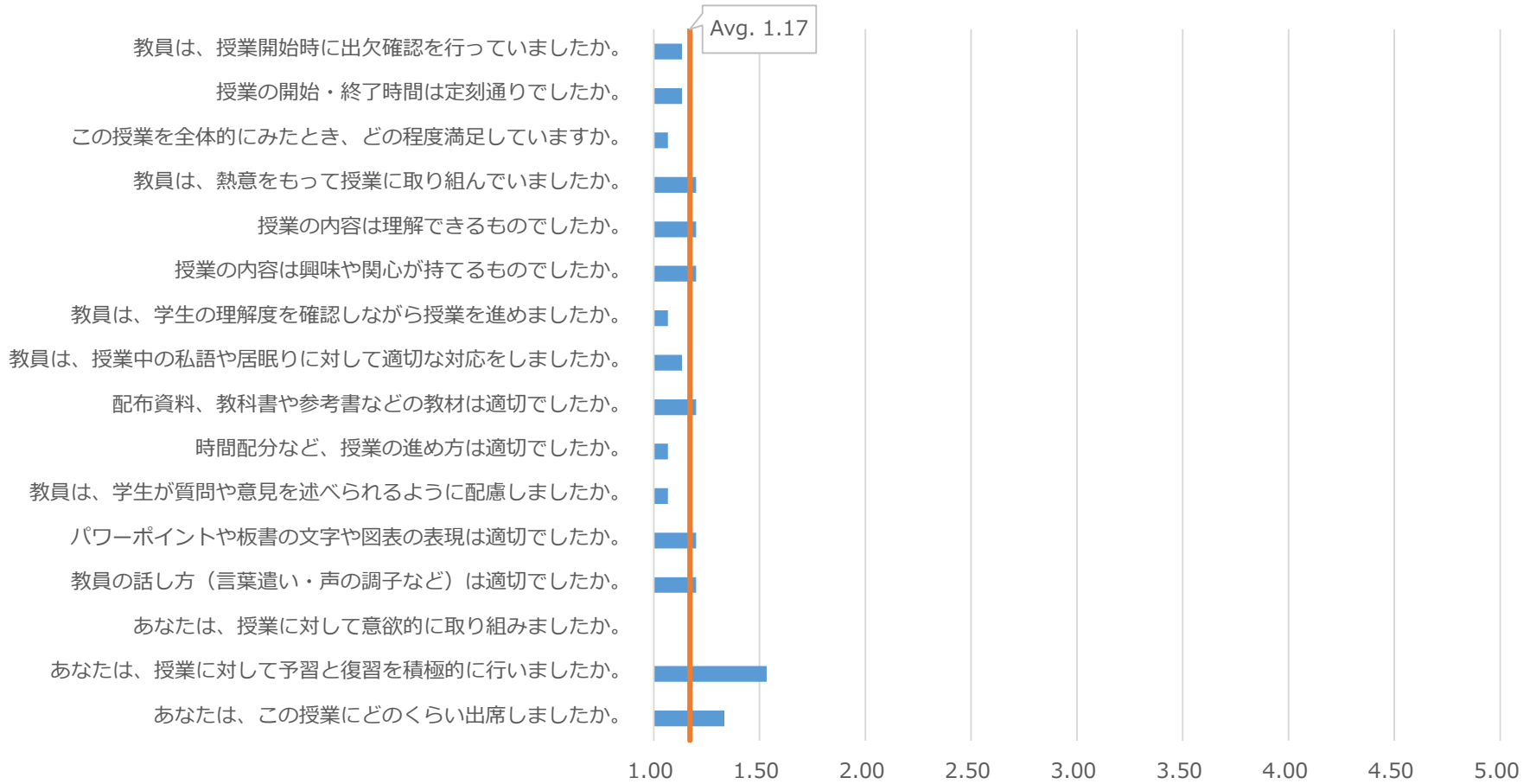
- 要点がわかりやすくまとめられた資料が配布され、重要なことは図説や動画などで教えてくださったので理解しやすかったです。

一般臨床医学Ⅱ

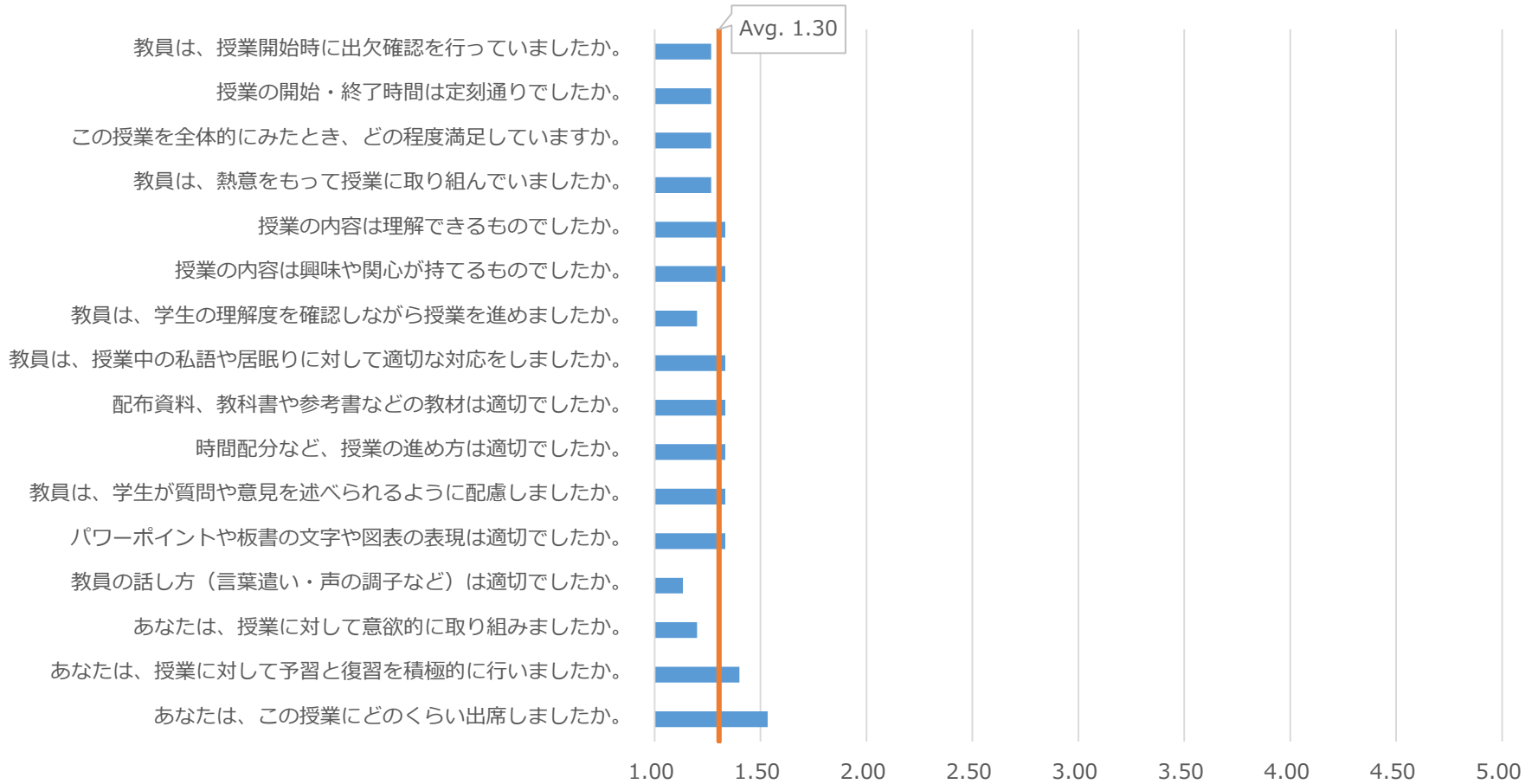


- ○○先生は要点がわかりやすくまとめられた資料が配布され、重要なことは図説や動画などで教えてくださったので理解しやすかったです。 ○○先生はテンポが良くメリハリのある授業でしたが、スピードについていけない生徒もいたように思います。
- ○○先生ですが授業スピードが早く、教科書をいったり戻ったりと、ついていくのに大変でした。

柔道 I

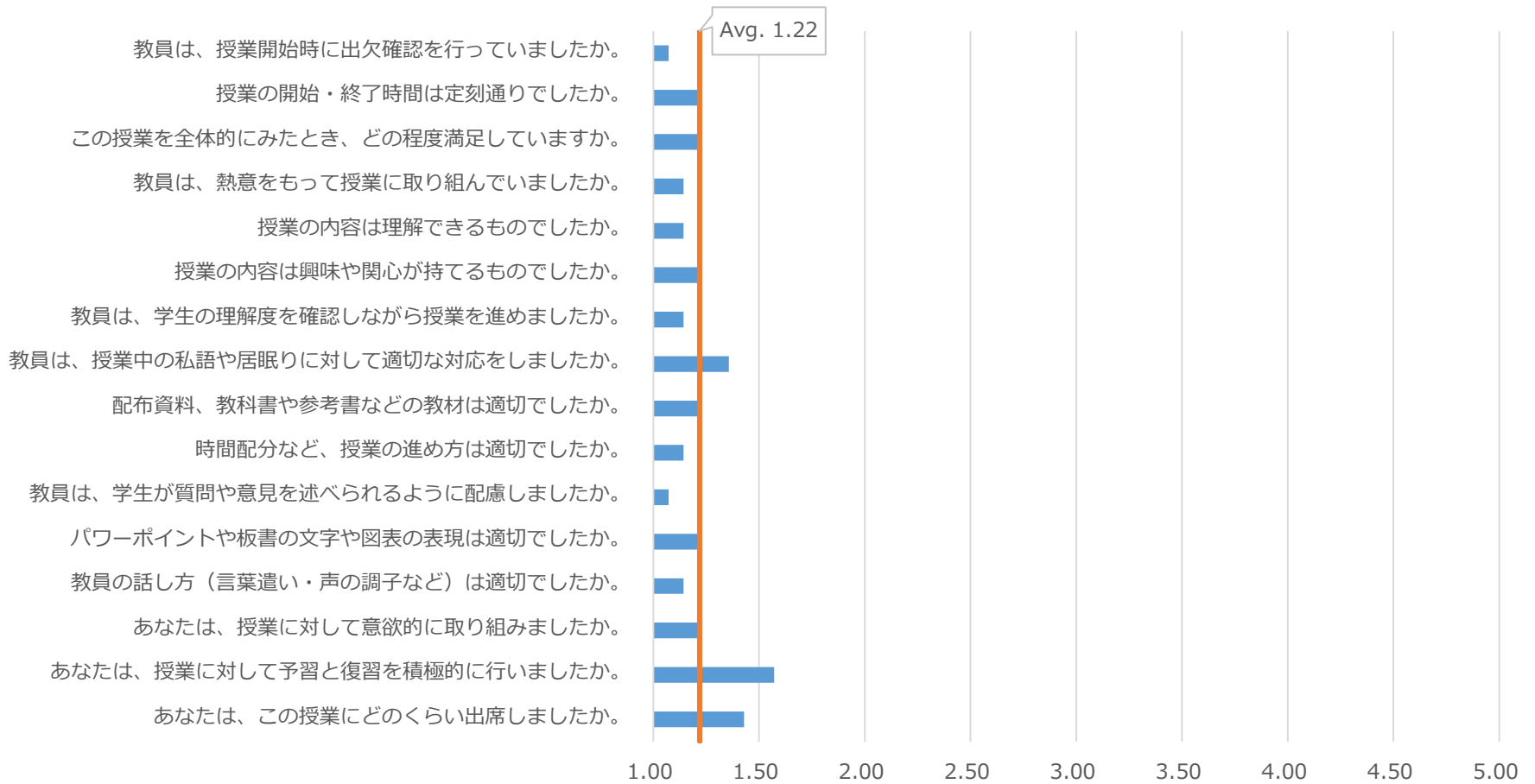


柔道 II



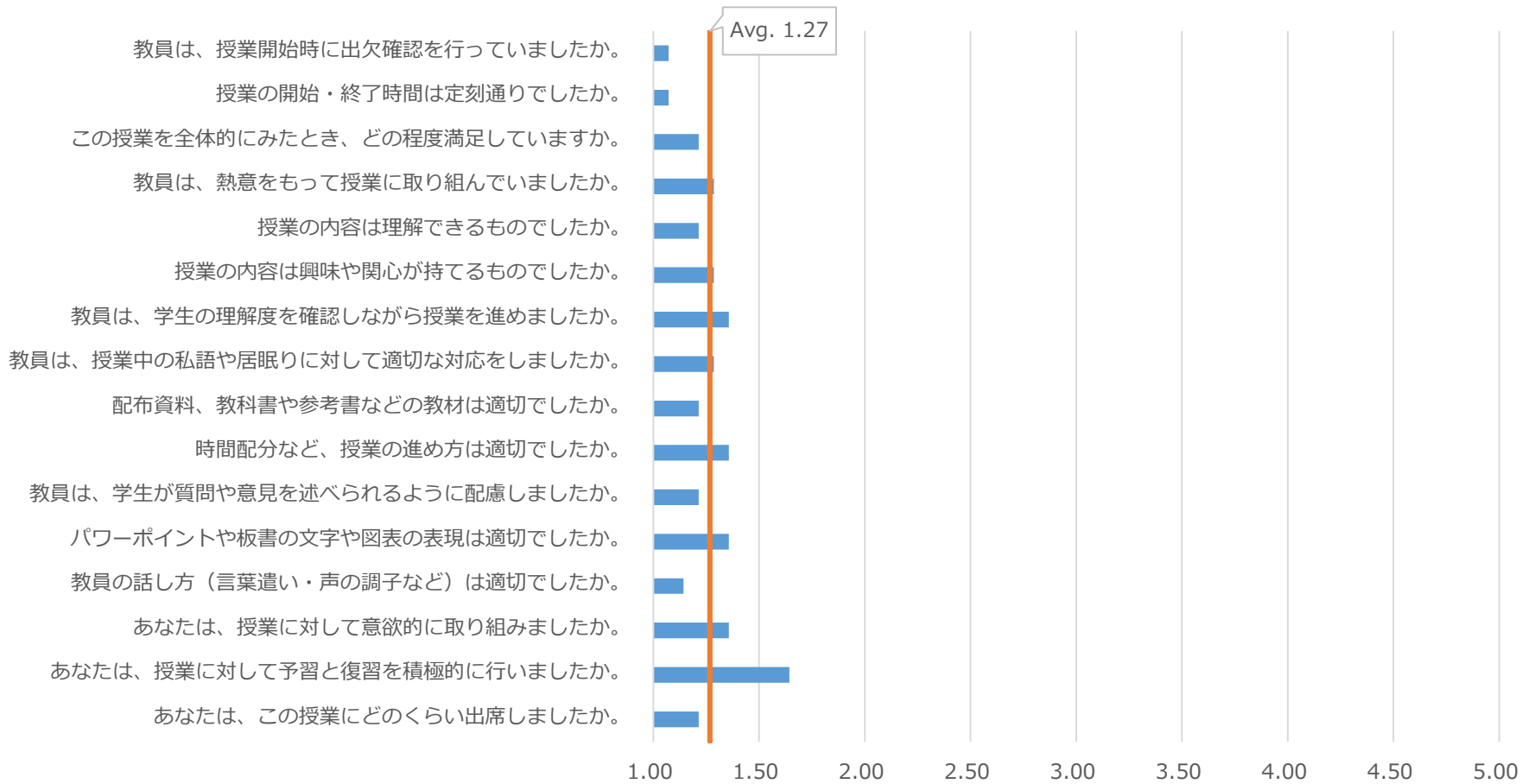
- 口頭試問で学ぶ柔道の目的や理念などは医療人を指すものとしても、かなり大切な内容だと思うので、オリエンテーションなど初期の段階で柔整学科全ての生徒が学び、これからの学びに覚悟を持たせると良いと思いました。

臨床柔整学Ⅳ

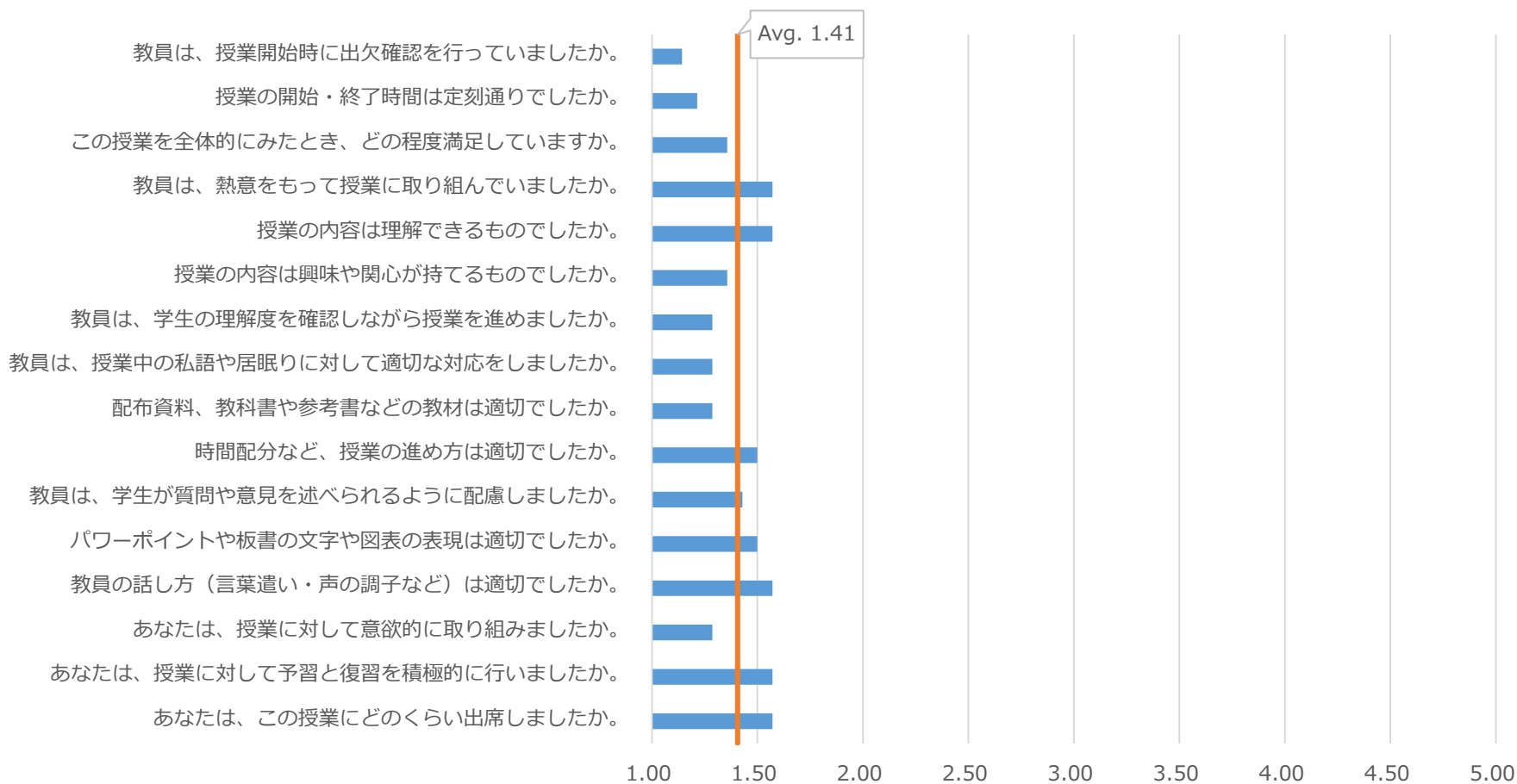


- 毎回、前回の復習をしてから新しい内容に入るので分かりやすいのですが、資料の順番が前後することがあり、復習時に探すのが大変なことがあったので、欲を言えば授業の順番通りにスライドが組まれていると良いなと思いました。

臨床柔整学Ⅴ

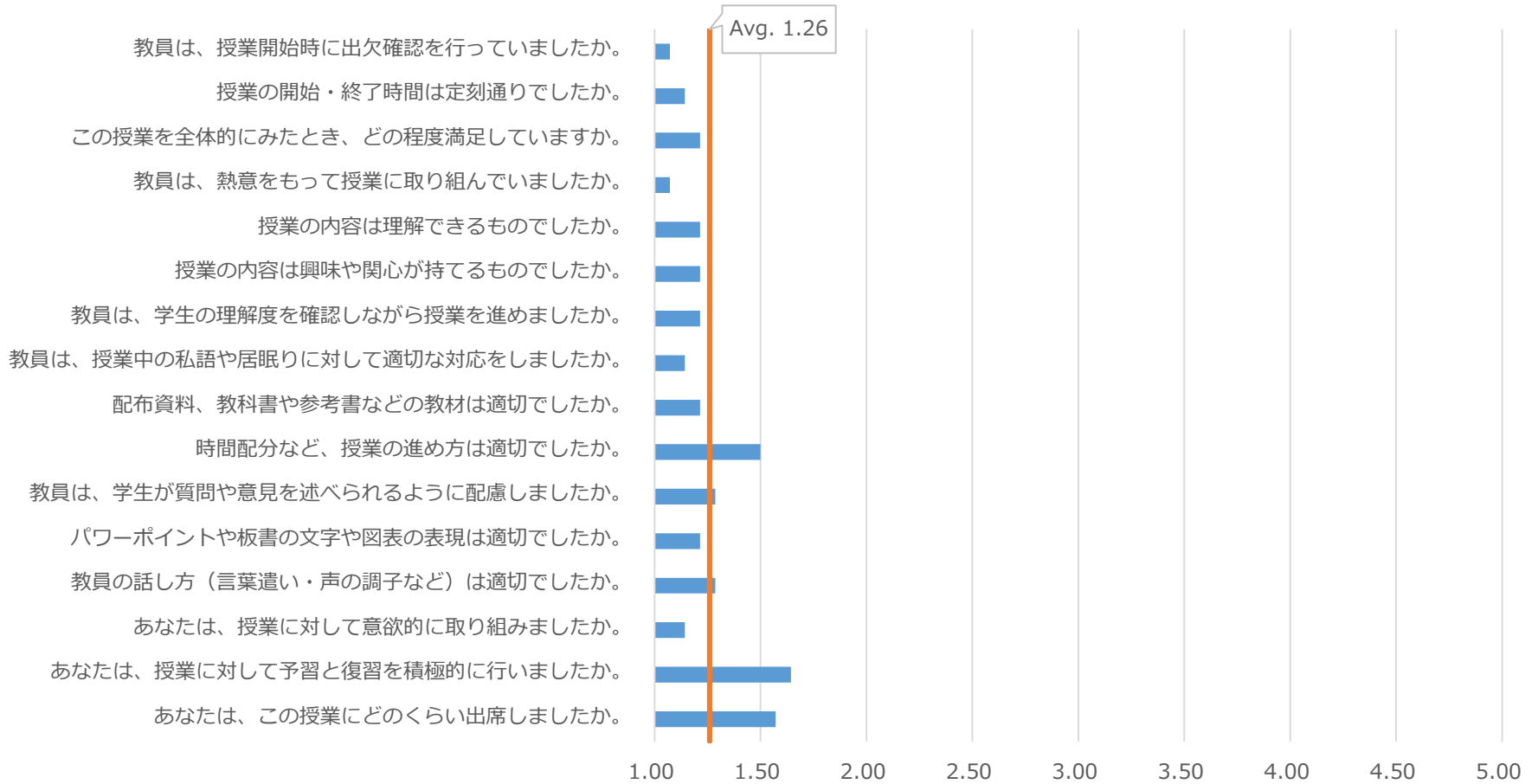


臨床柔整学Ⅶ



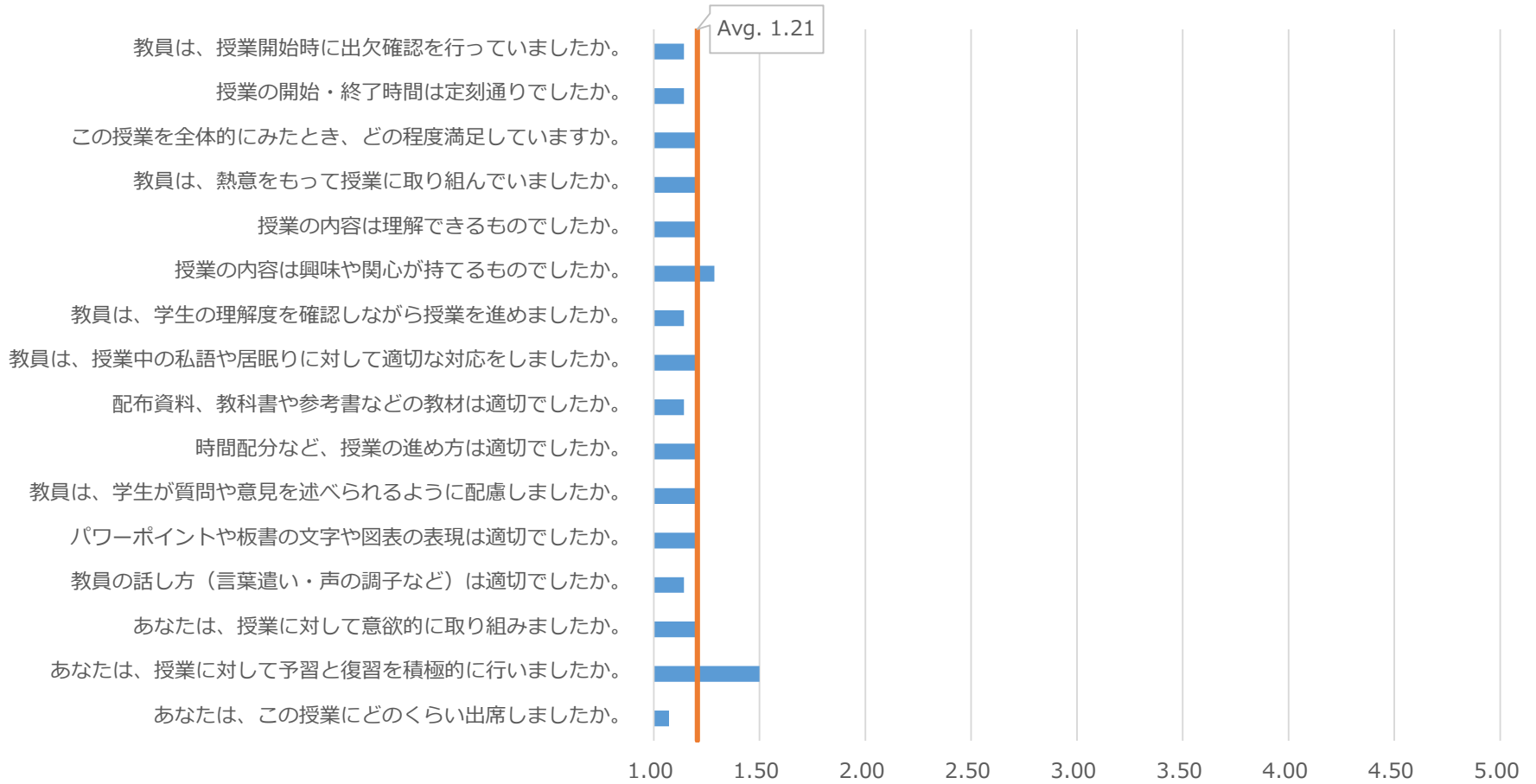
- 前半、プライベートな愚痴など全く授業に関係ないことを気怠そうに話されていたり、特定の生徒にだけ話をしている風だったので聞く気をなくしてしまいました。また後半は、生徒が見られるスライドの内容は今後宝となるくらい、とても詳しくて分かりやすいのですが、授業に間に合っていないことが多く授業中にリアルタイムで書き込みができなかったことが残念でした。授業としての内容自体は教科書よりも詳しくて臨床に役立ちそうな良いものでした。
- パワーポイントですが、授業に間に合わなかった時が数回ありました。授業に関係ない私情の話しがあったり、試験では説明されていない問題が出題されており、困惑しました。

臨床柔整学Ⅳ



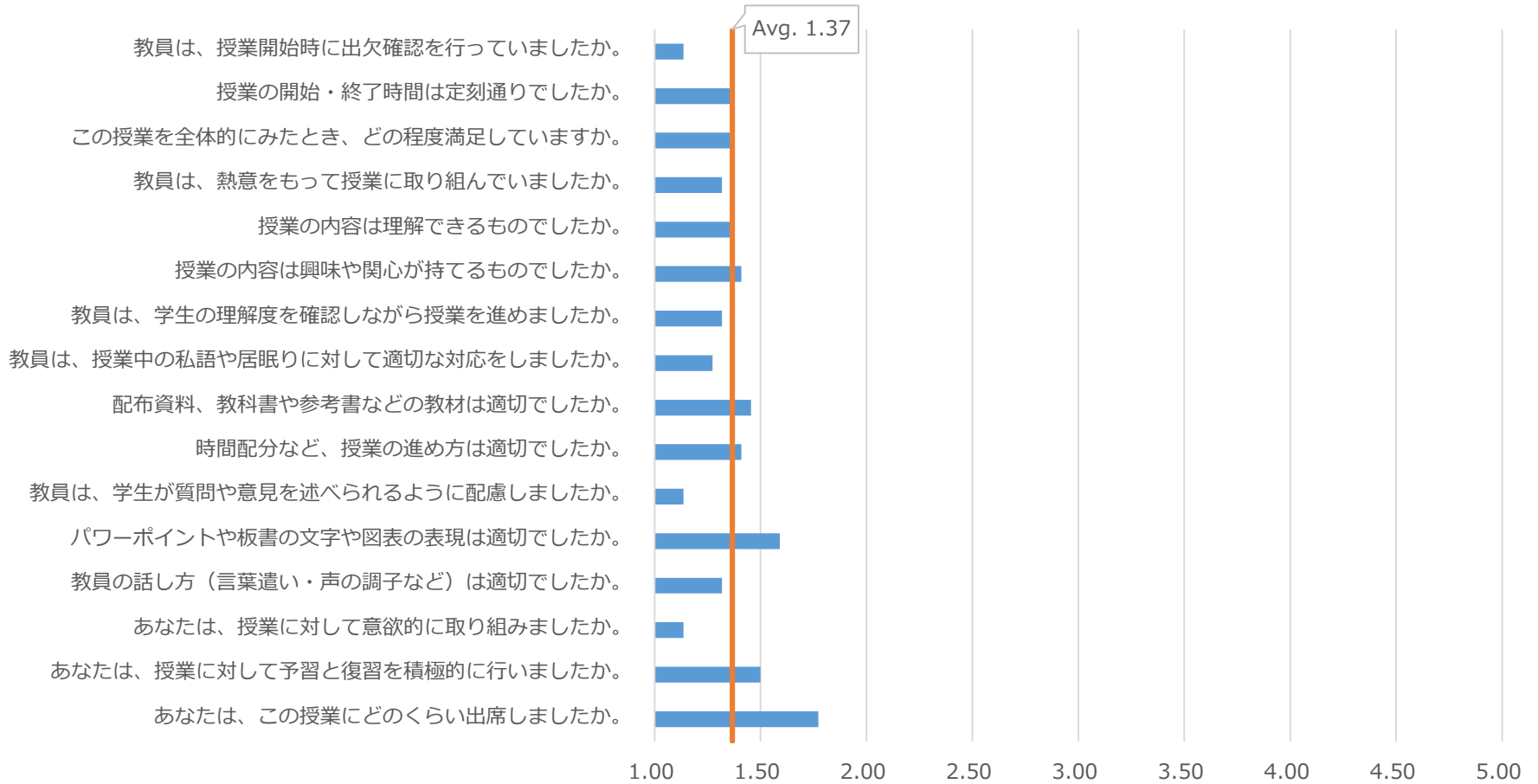
- テンポの良い質問形式で満遍なく生徒に考えさせる時間を与えるので、眠たくなることもなくスライドも分かりやすいと思うのですが、突然話が飛んで、質問の前後の言葉がないために、何についてどういった答えを求められている質問なのかが毎回分からず、みんな連想ゲーム状態でした。何についてどういった意図の質問なのかわかるようにしていただけるとより良い授業になる気がします。
- 授業範囲以外の話しに広がり過ぎて、結局どこが大切なのか分かりませんでした。質問の意図が読めないことが何度かありました。

総合柔整実技 I

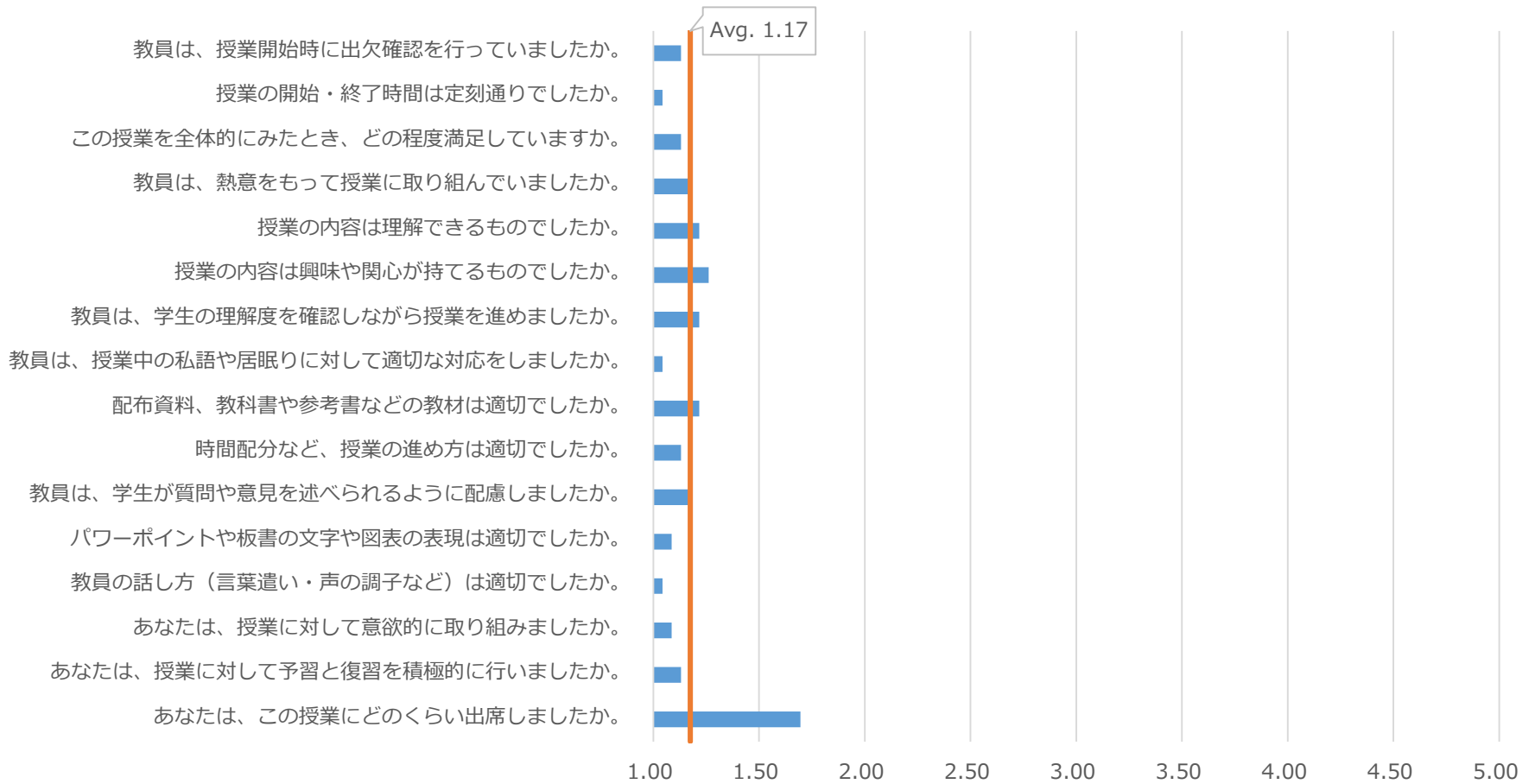


3年 授業評価

柔道Ⅳ

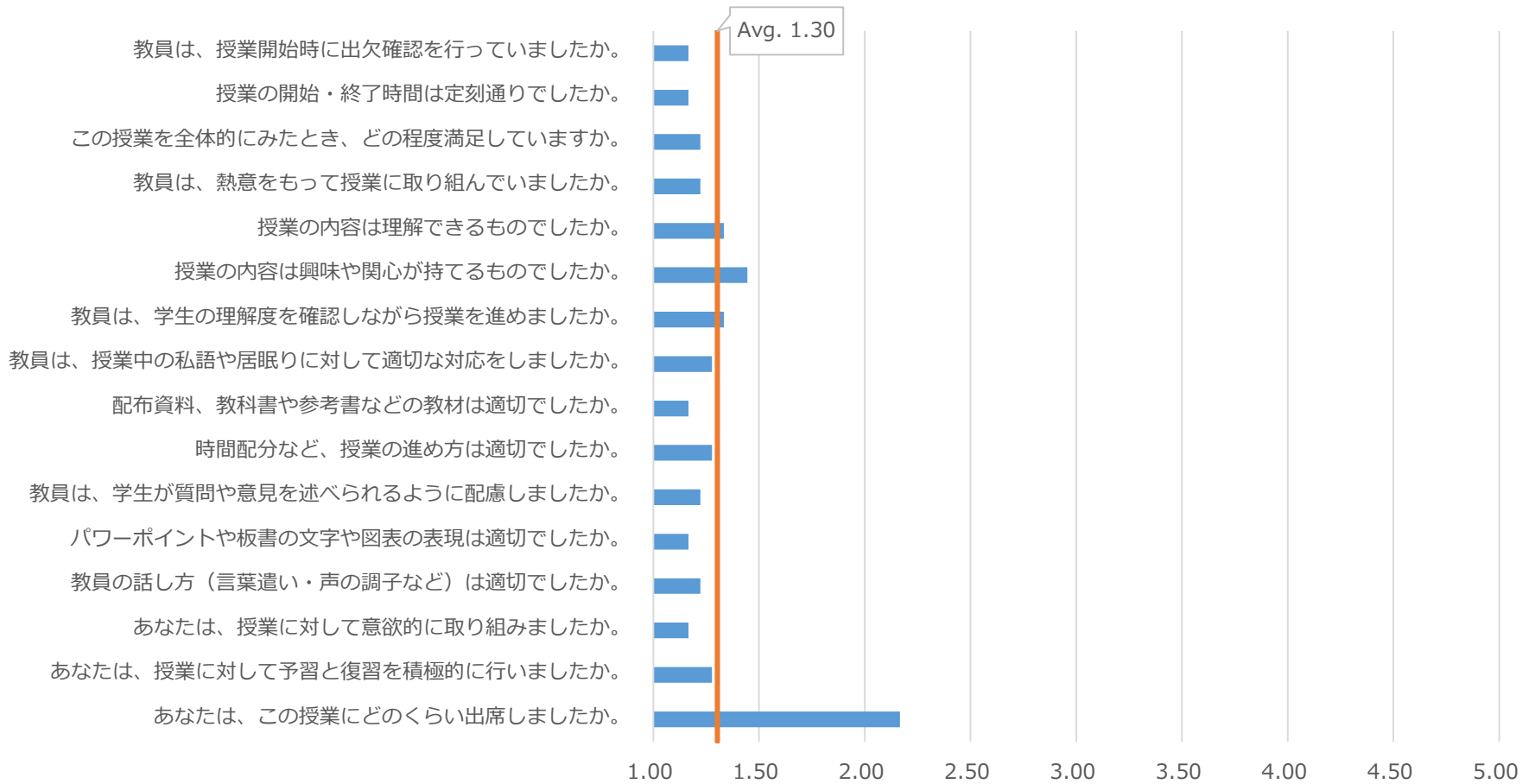


総合柔整実技Ⅲ

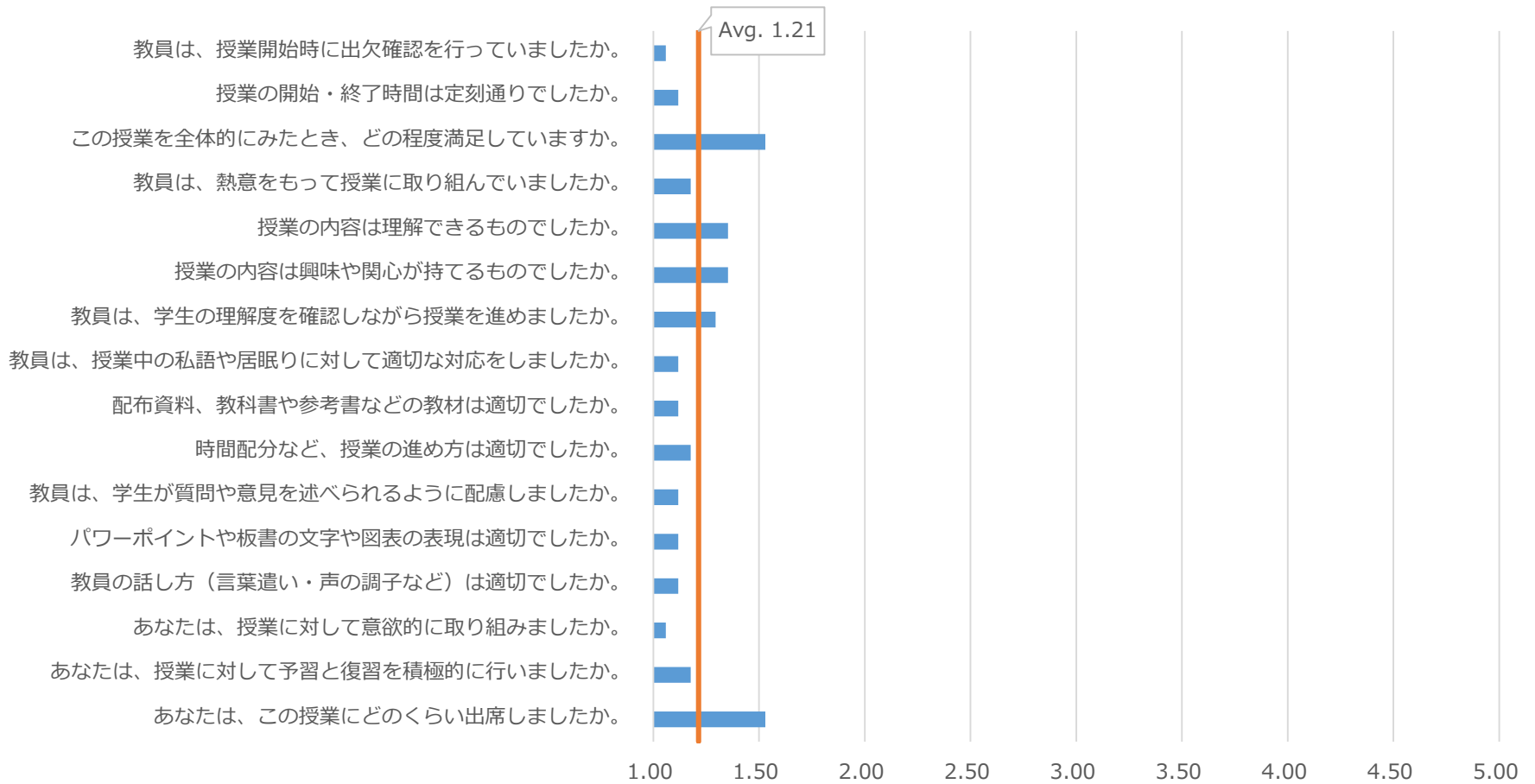


- 整復実技での重要点の基準が曖昧なことがあったので困った。途中で修正してくださったので助かりましたが、不安感があった。

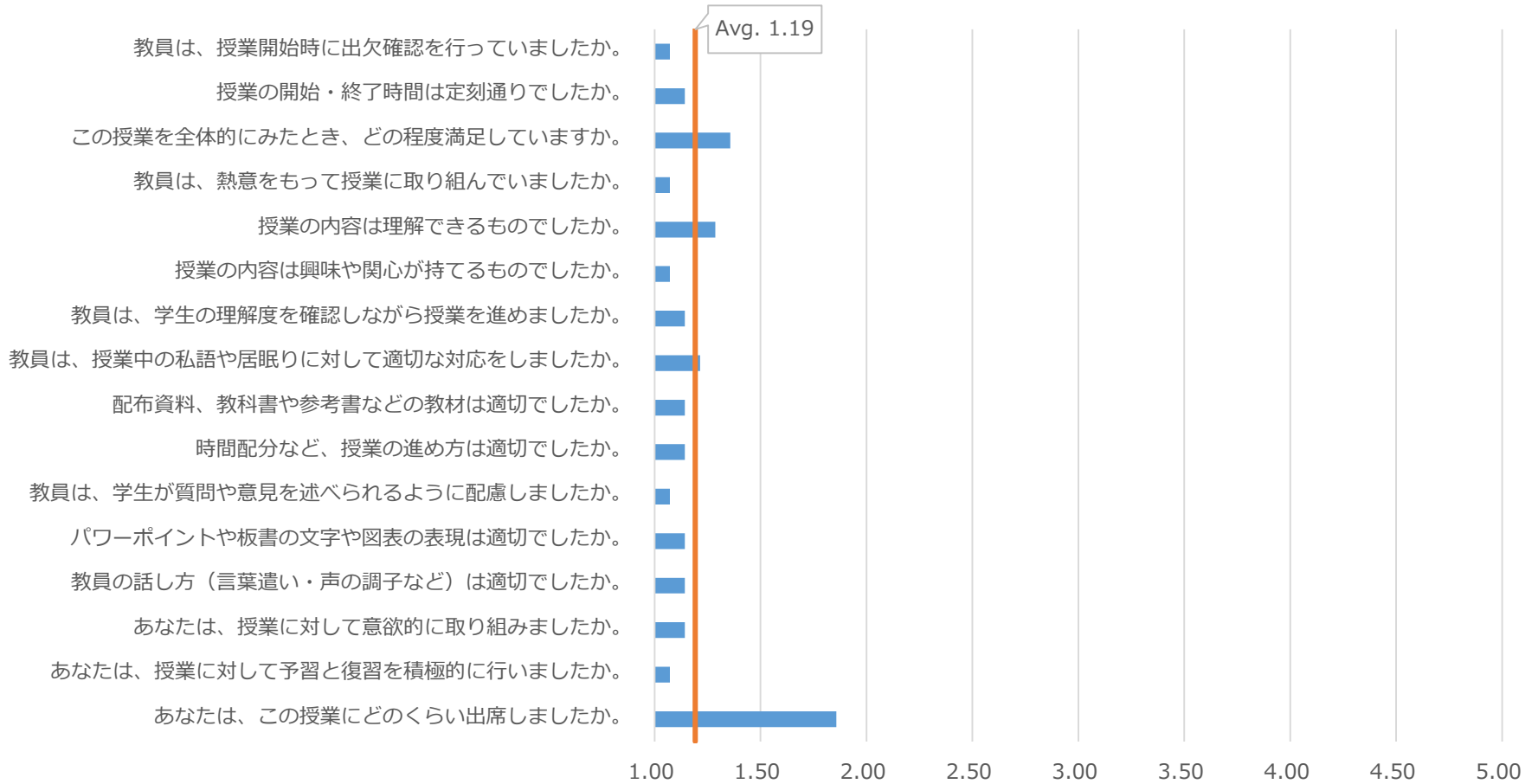
総合臨床柔整学Ⅱ



基礎柔整学 I

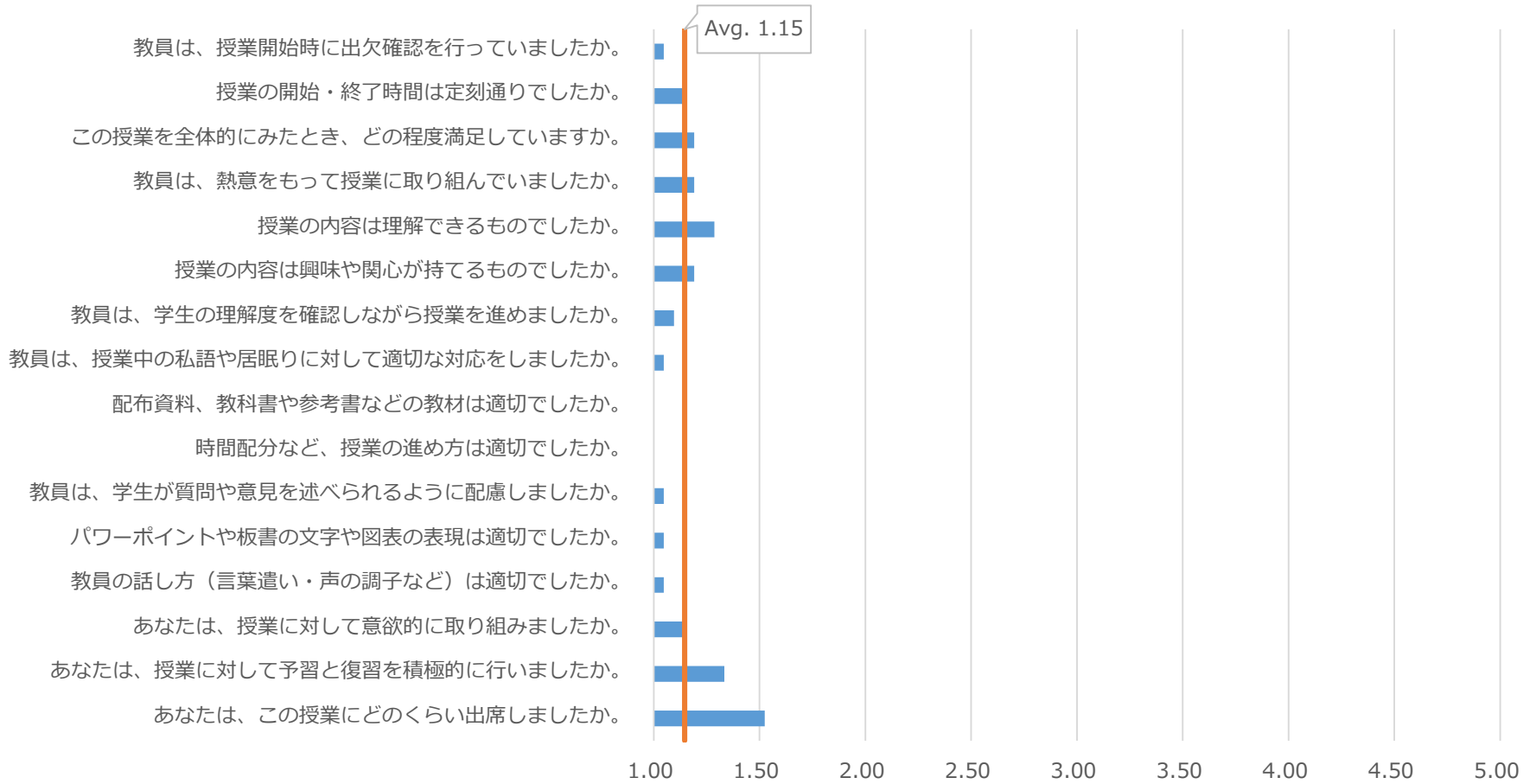


基礎柔整学Ⅱ



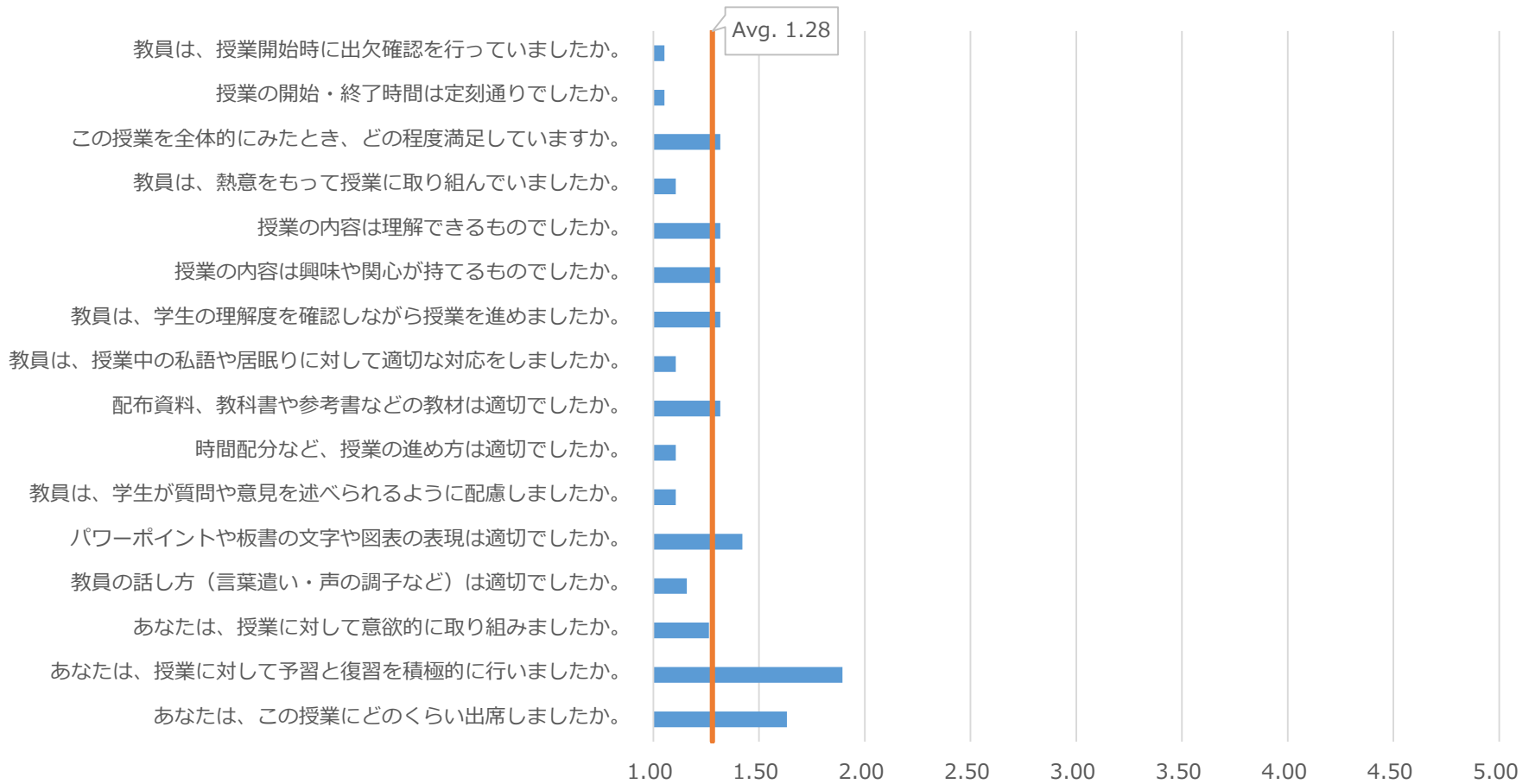
- 解説の前半の方で問題から外れて復習をした結果、後半の復習問題のQの答えをさらっと言うだけになったり時間切れで自分で確認しておいてということになることがあったりしたので、ペース配分をもう少し考えて欲しかったです(〇〇先生)

柔道整復術の適応



- お忙しい中授業に来てくださりありがとうございました。もっとお話し伺いたかったです。肩こりや慢性腰痛の患者さんを捻挫に偽らなくても食っていける柔道整復師になります。

徒手療法論



- 外部の勉強会で関節モビライゼーション習ったことがありますが、〇〇先生の方がわかりやすかったです。英語表記が多かったので大変でしたが、実際の患者様に使える技術を教えてもらえて光栄でした。できれば卒業後もお教授いただけたら嬉しいです。ありがとうございました。